

第1回県政インターネットモニターアンケート集計結果
自転車利用状況等に関するアンケート
キャッシュレス決済に関するアンケート
特殊詐欺被害防止策に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、合計が100%にならない場合がある。

○自転車の利用状況等に関するアンケート

静岡県では、「静岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が、平成31年4月に施行されました。

県条例による自転車の安全で適正な利用について、周知啓発を図っておりますが、県民の皆様から自転車の利用状況等に関する御意見を伺い、今後の取組の参考としたいので、アンケートに御協力をお願いします。

○キャッシュレス決済に関するアンケート

キャッシュレス決済※1は、店舗の業務効率化や消費者の利便性の向上に有効とされており、国では、「キャッシュレス・消費者還元事業」※2や、「マイナポイント事業」※3等を通じて、普及を促進しています。

また、非接触で衛生的な取引として、「新しい生活様式」において、キャッシュレス決済の利用が推奨されており、新型コロナウイルス感染症対策の観点からも注目されています。

そこで、県内消費者のキャッシュレス決済に対する意識等について把握し、今後の商業施策を検討する上での参考にさせていただくため、アンケートに御協力ください。

○特殊詐欺被害防止対策に関するアンケート

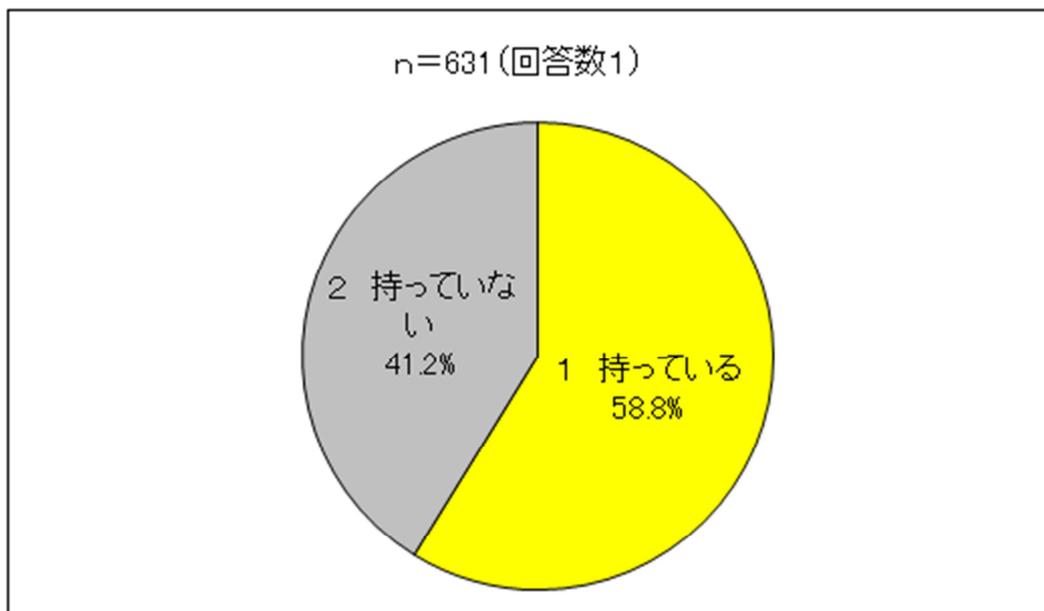
特殊詐欺被害が後を絶たず、予断を許さない状況が続いていることから、県警察では、被害防止に向けた様々な対策を推進しています。

県民の皆様から特殊詐欺に対する認識等を確認させていただき、今後の被害防止対策に活かすため、アンケートに御協力をお願いします。

回答者数： 631人（回答率： 93.1%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	274	43.4%
	女性	355	56.3%
	その他	2	0.3%
年代	10代	14	2.2%
	20代	41	6.5%
	30代	65	10.3%
	40代	145	23.0%
	50代	156	24.7%
	60代	110	17.4%
	70代	82	13.0%
	80代	18	2.9%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	6	1.0%
	東部	185	29.3%
	中部	249	39.5%
	西部	190	30.1%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	39	6.2%
	会社員	215	34.1%
	公務員	15	2.4%
	パート・内職従事者	116	18.4%
	学生	39	6.2%
	無職	182	28.8%
	その他	25	4.0%

○ 自転車の利用状況等に関するアンケート

問1 あなたは自転車をお持ちですか。(回答数は1つ)

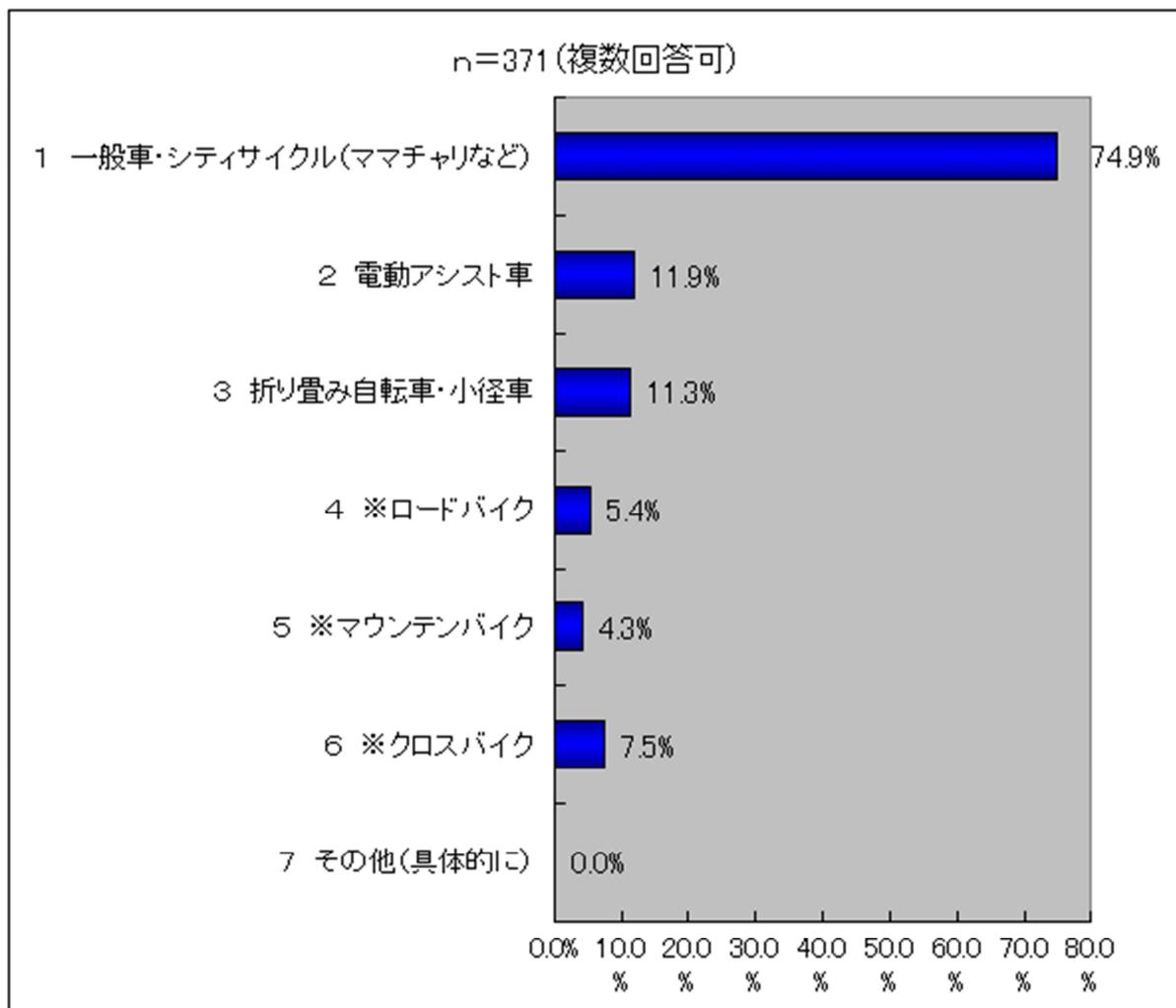


問1-2 問1で選択肢1を選択された方に伺います。どのような自転車をお持ちですか。(複数回答可)

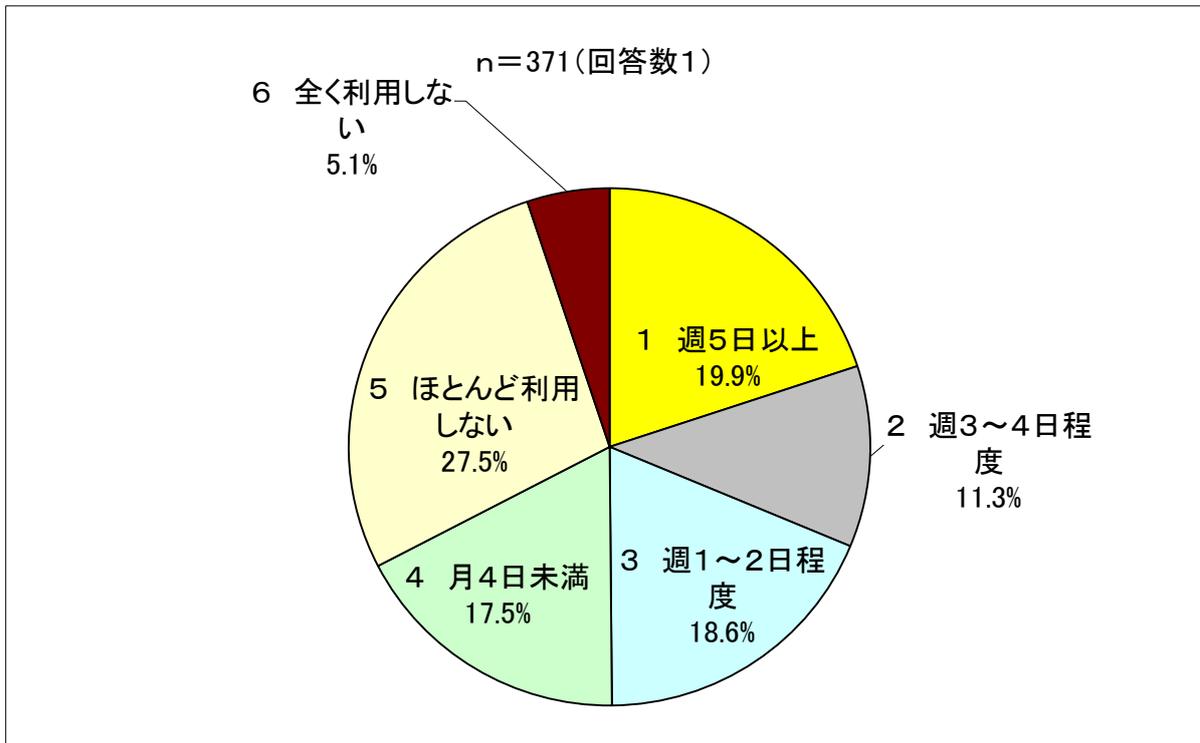
※選択肢4 ロードバイク：舗装路（オンロード）を主とした道路での高速走行を目的に設計された自転車

※選択肢5 マウンテンバイク：荒野、山岳地帯、未舗装路等のオフロードを走るための自転車（舗装路も走行可能）

※選択肢6 クロスバイク：ロードバイクとマウンテンバイクとを融合させた混成自転車

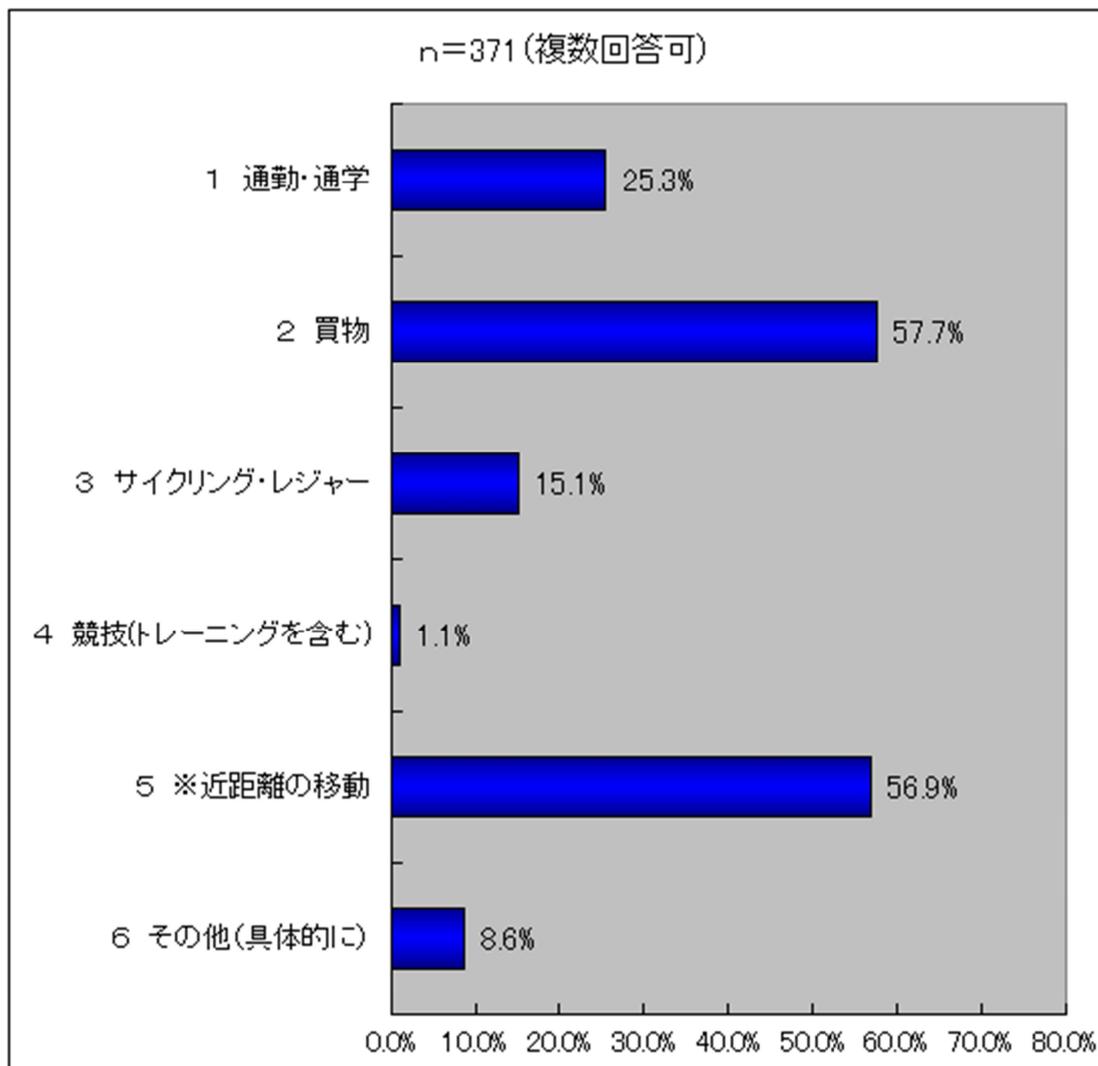


問1-3 問1で選択肢1を選択された方に伺います。自転車をどのくらいの頻度で利用していますか。(回答数は1つ)

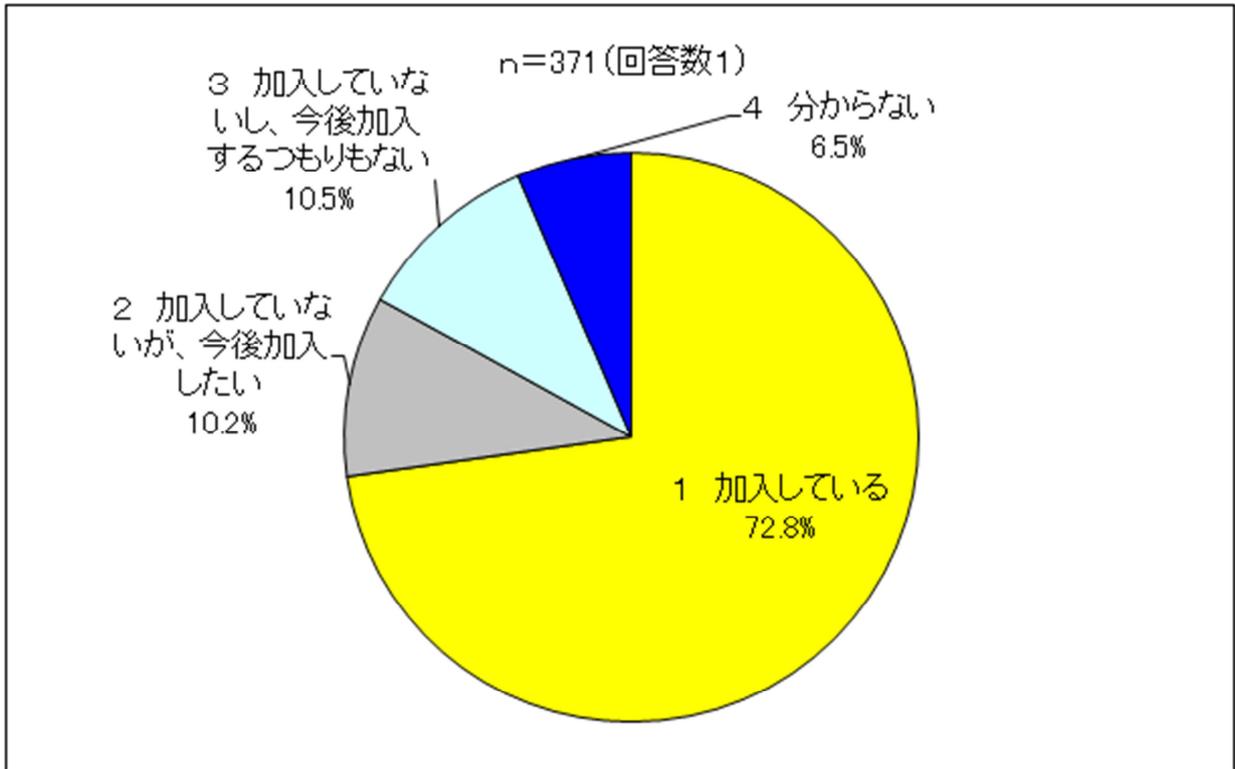


問1-4 問1で選択肢1を選択された方に伺います。どのような目的で自転車を利用していますか。(複数回答可)

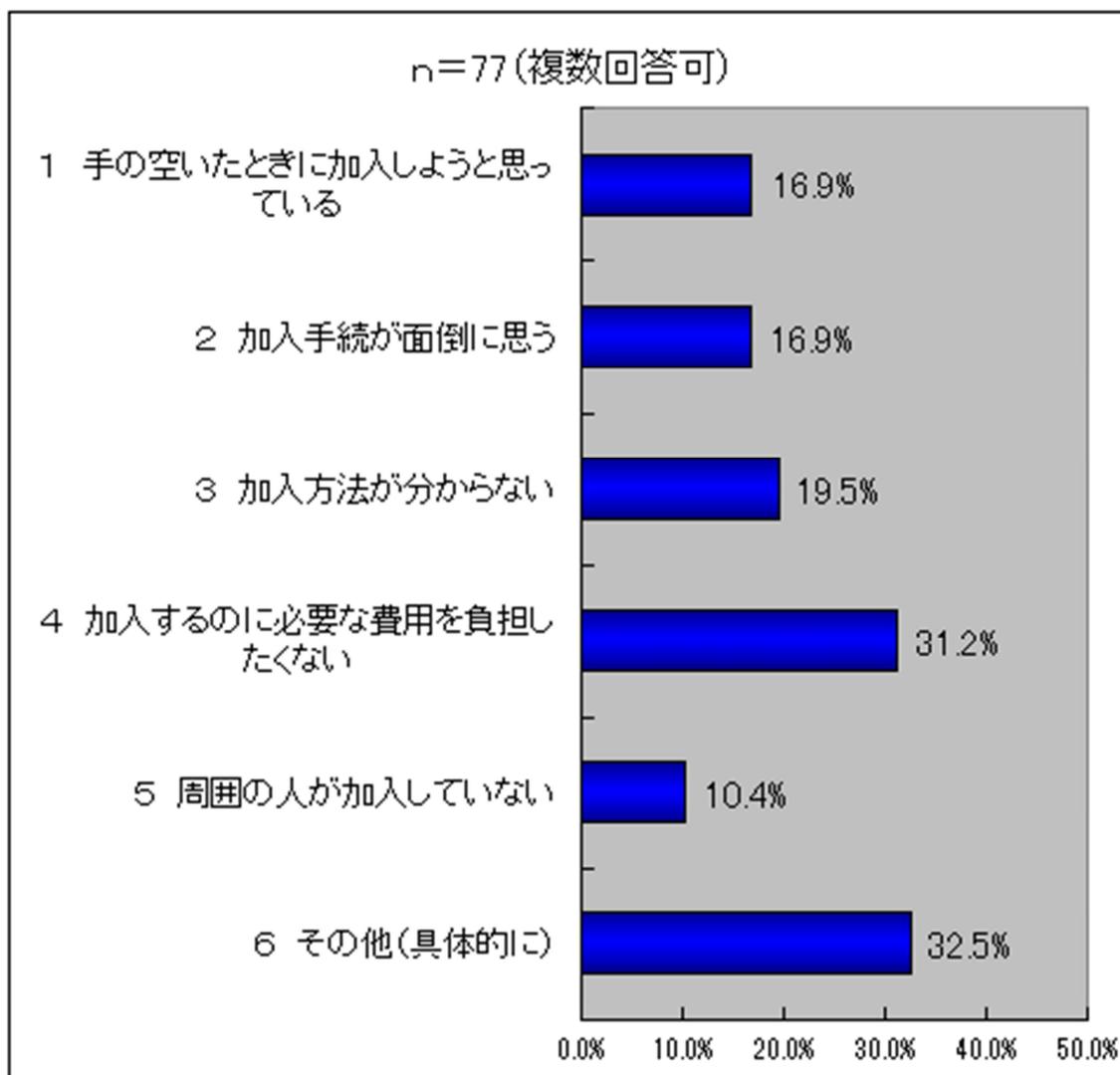
※選択肢5 近距離の移動：近くの知人・友人宅、郵便局、銀行等への移動



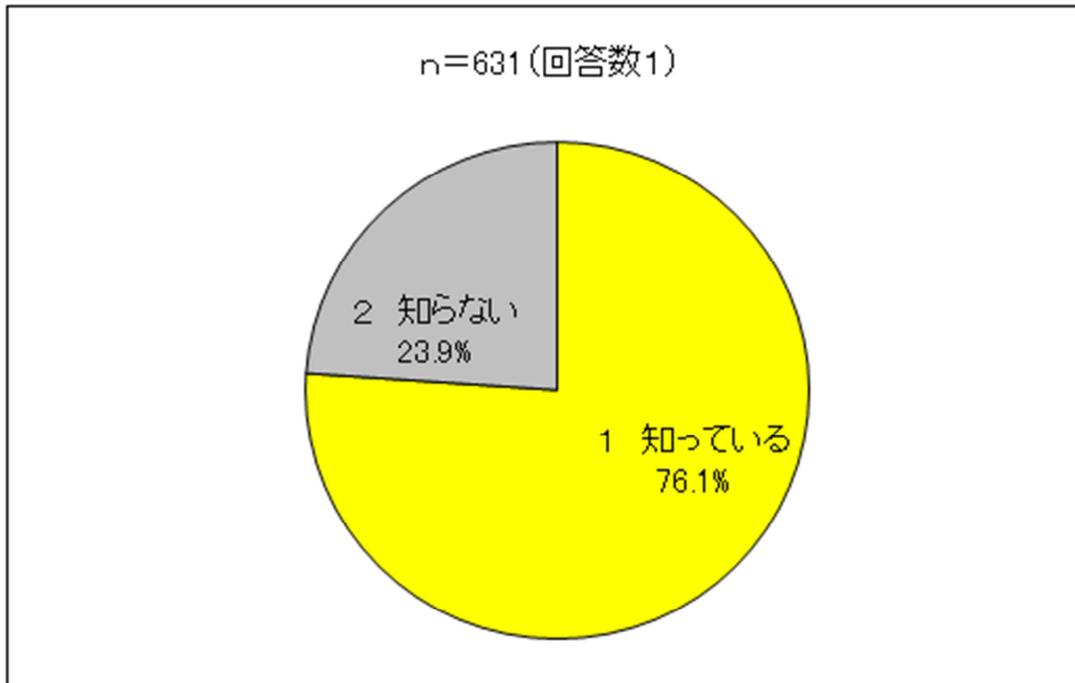
問1-5 問1で選択肢1を選択された方に伺います。自転車利用時の交通事故等における賠償責任を負った際の支払いを担保する自転車損害賠償責任保険等に加入していますか。(回答数は1つ)



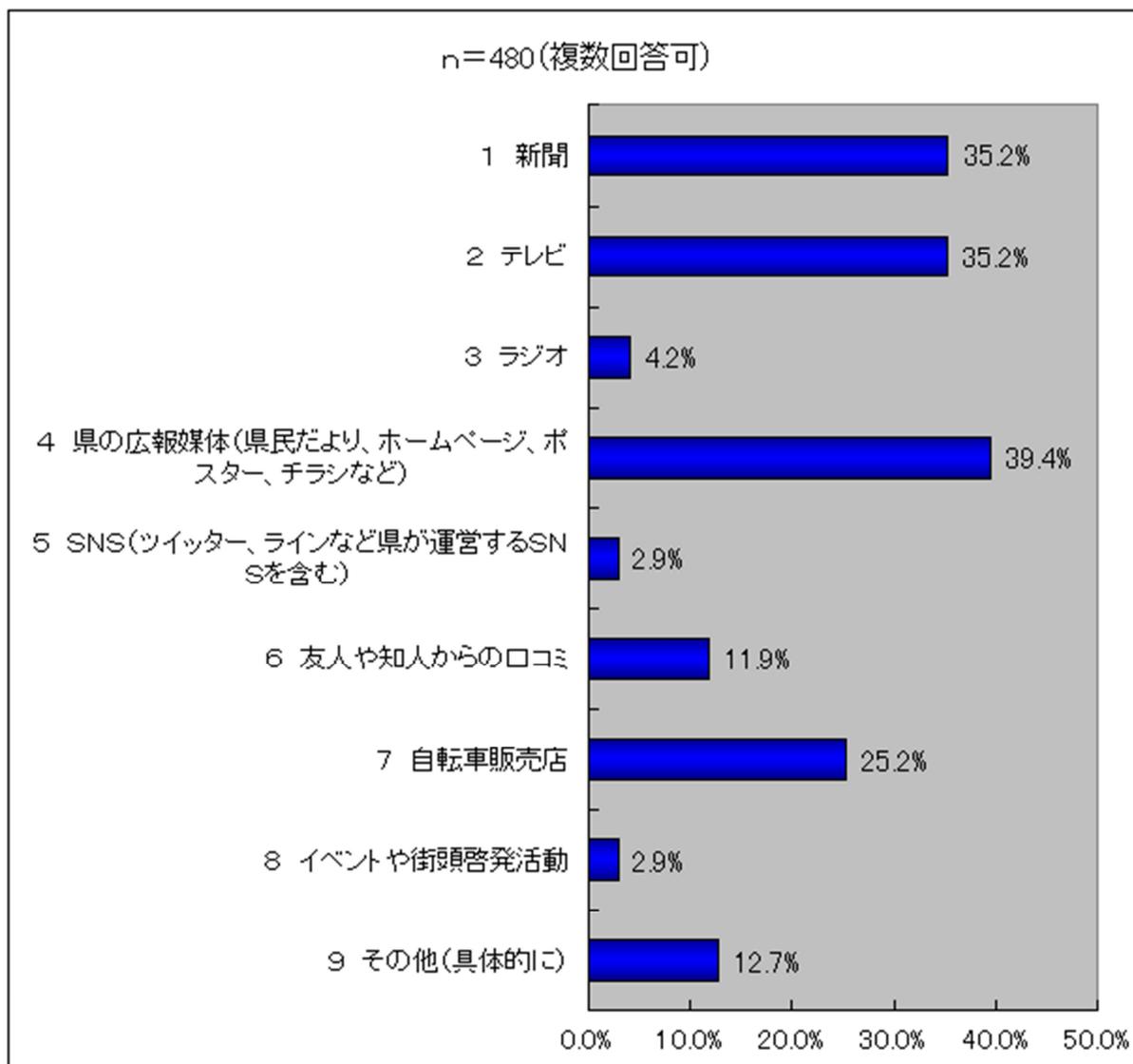
問1-5-2 問1-5で選択肢2または選択肢3を選択された方に伺います。自転車損害賠償責任保険等に参加していない理由は何ですか。(複数回答可)



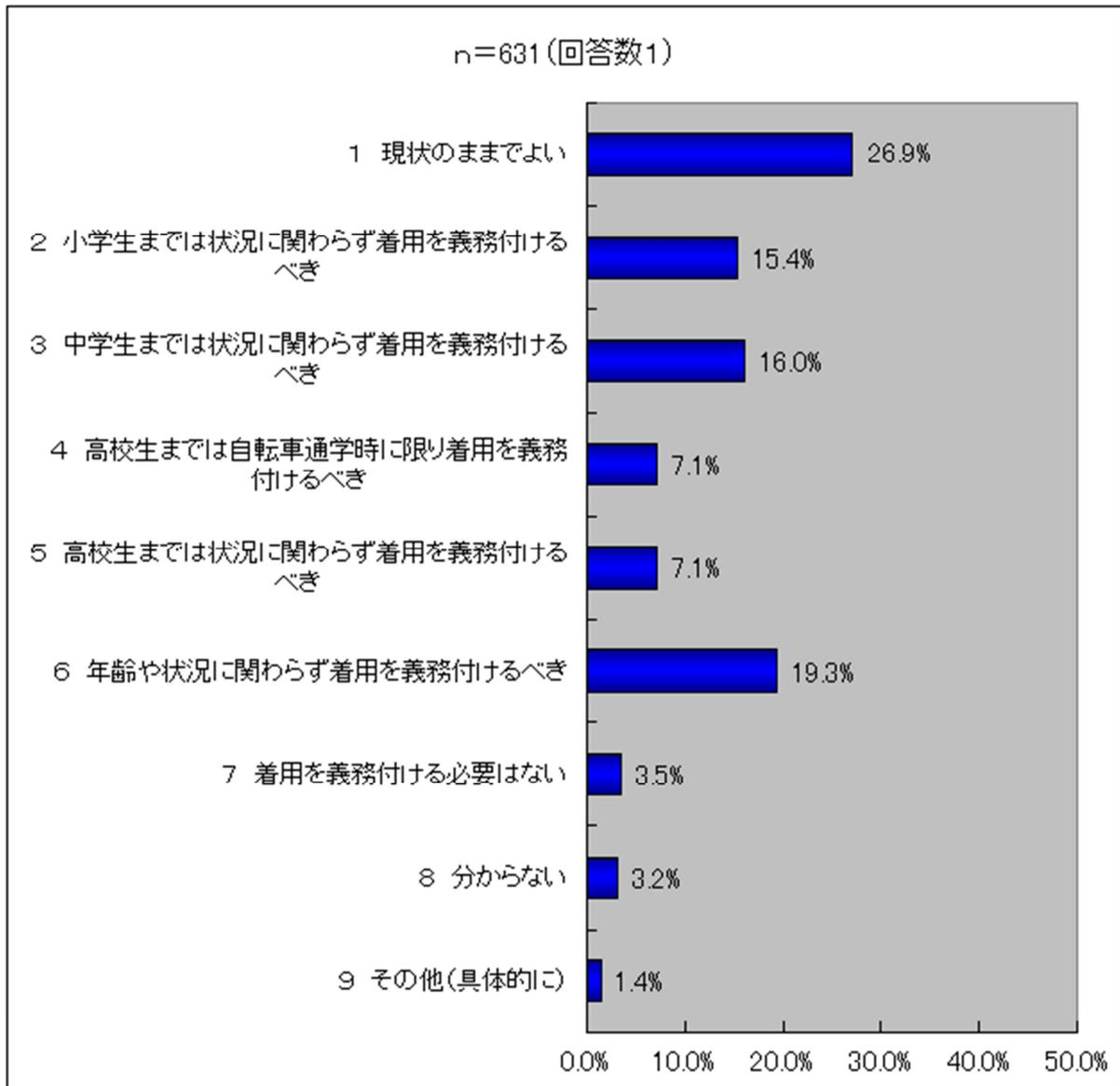
問2 静岡県内では条例により、自転車利用時の交通事故等における賠償責任を負った際の支払いを担保する「自転車損害賠償責任保険」の加入が義務となっていることを知っていますか。(回答数は1つ)



問2-2 問2で選択肢1を選択された方に伺います。静岡県の条例により、「自転車損害賠償責任保険」の加入が義務となっていることを、どのようにして知りましたか。(複数回答可)



問3 静岡県内では条例により、小・中学生の自転車通学時に限り自転車乗車時のヘルメットの着用が義務となっていますが、その他の状況においても、自転車乗車時のヘルメット着用を義務付けたほうが良いと思いますか。(回答数は1つ)

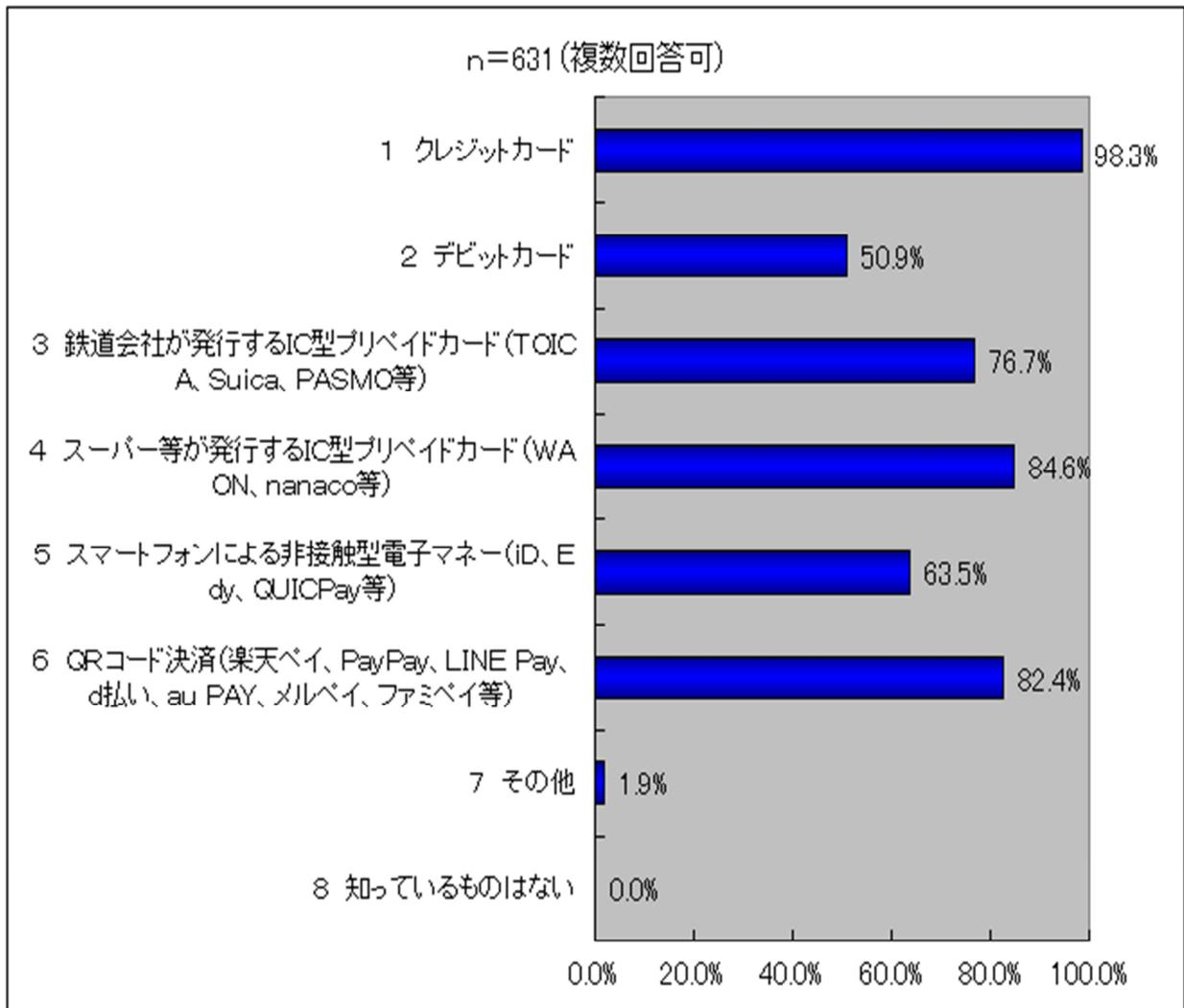


問4 自転車保険の加入義務やヘルメットの着用義務について、御意見等がありましたら、御自由にお書きください。(500字以内)

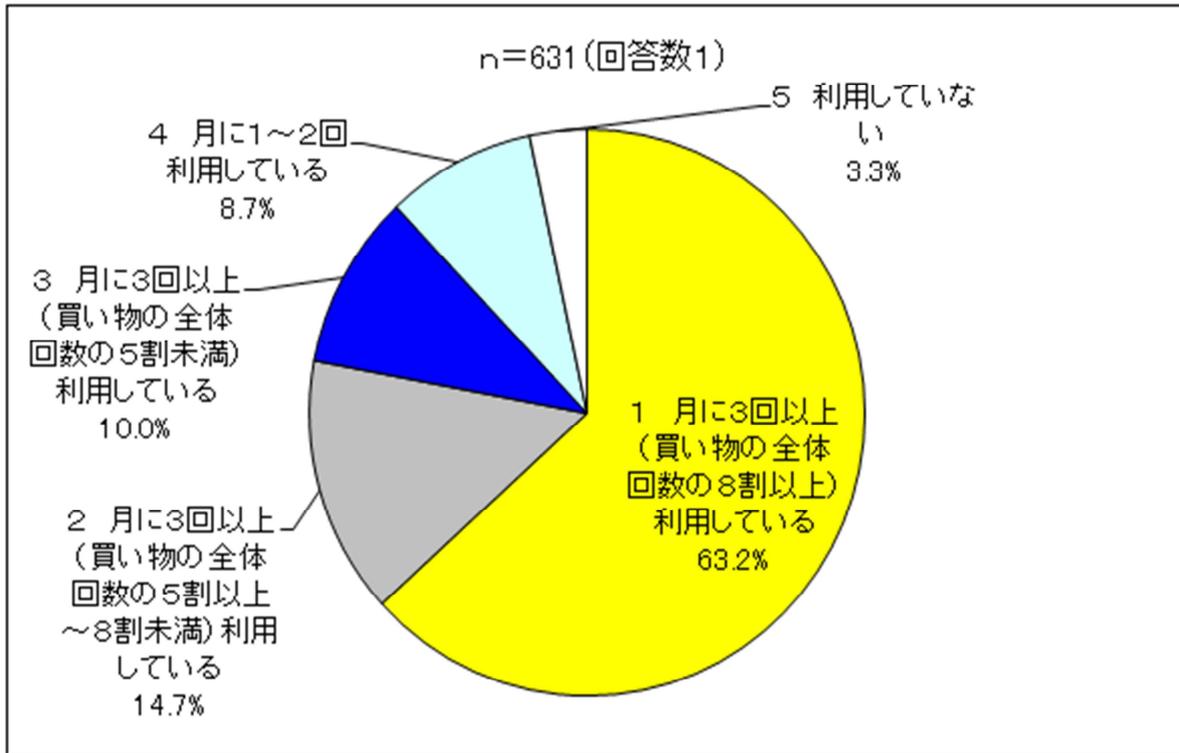
担当課 くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課
 電話番号 054-221-2549
 F A X 054-221-5516
 メール kurashi-kotsu@pref.shizuoka.lg.jp

○キャッシュレス決済に関するアンケート

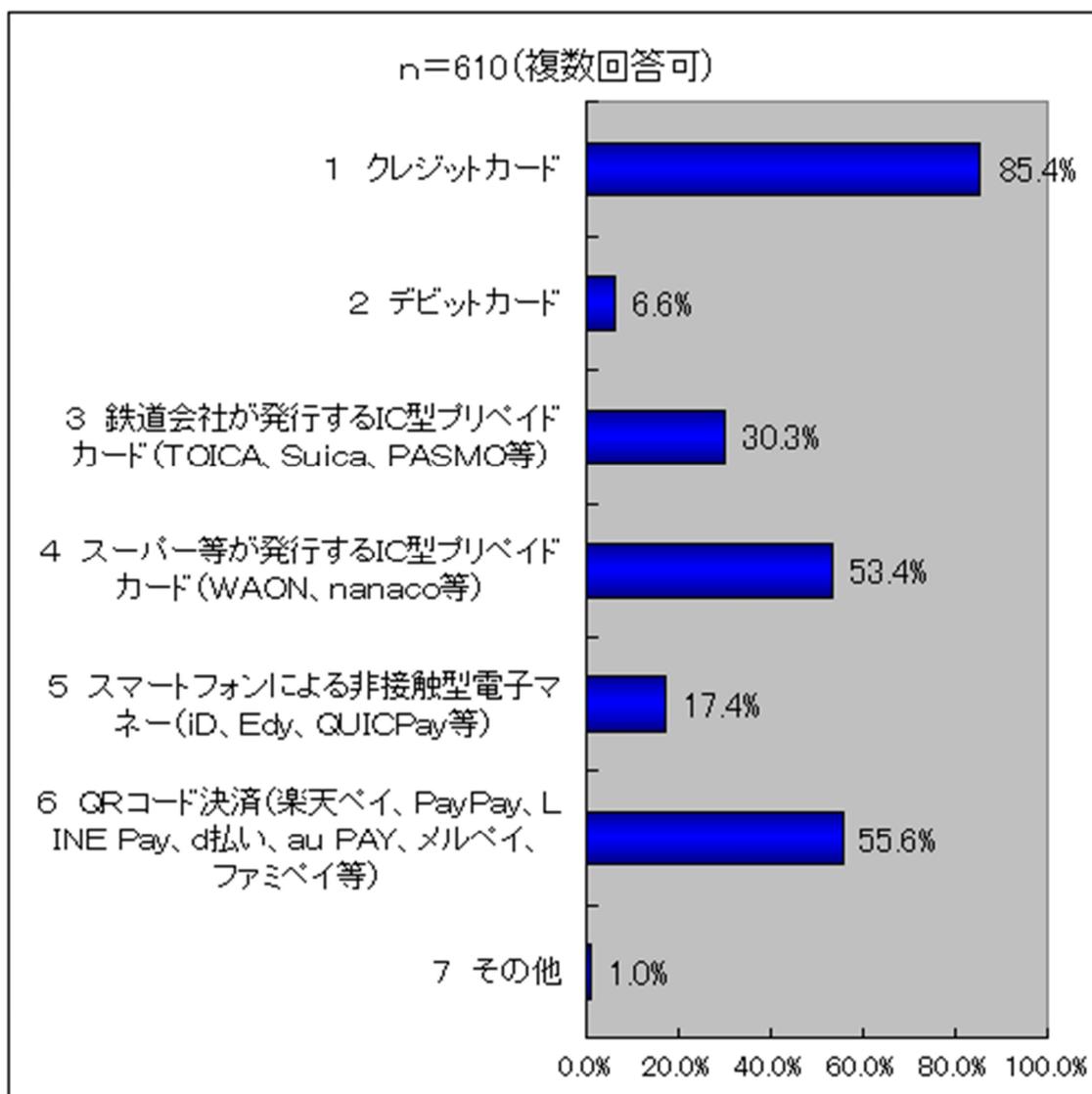
問1 あなたが知っているキャッシュレス決済はどれですか。(複数回答可)



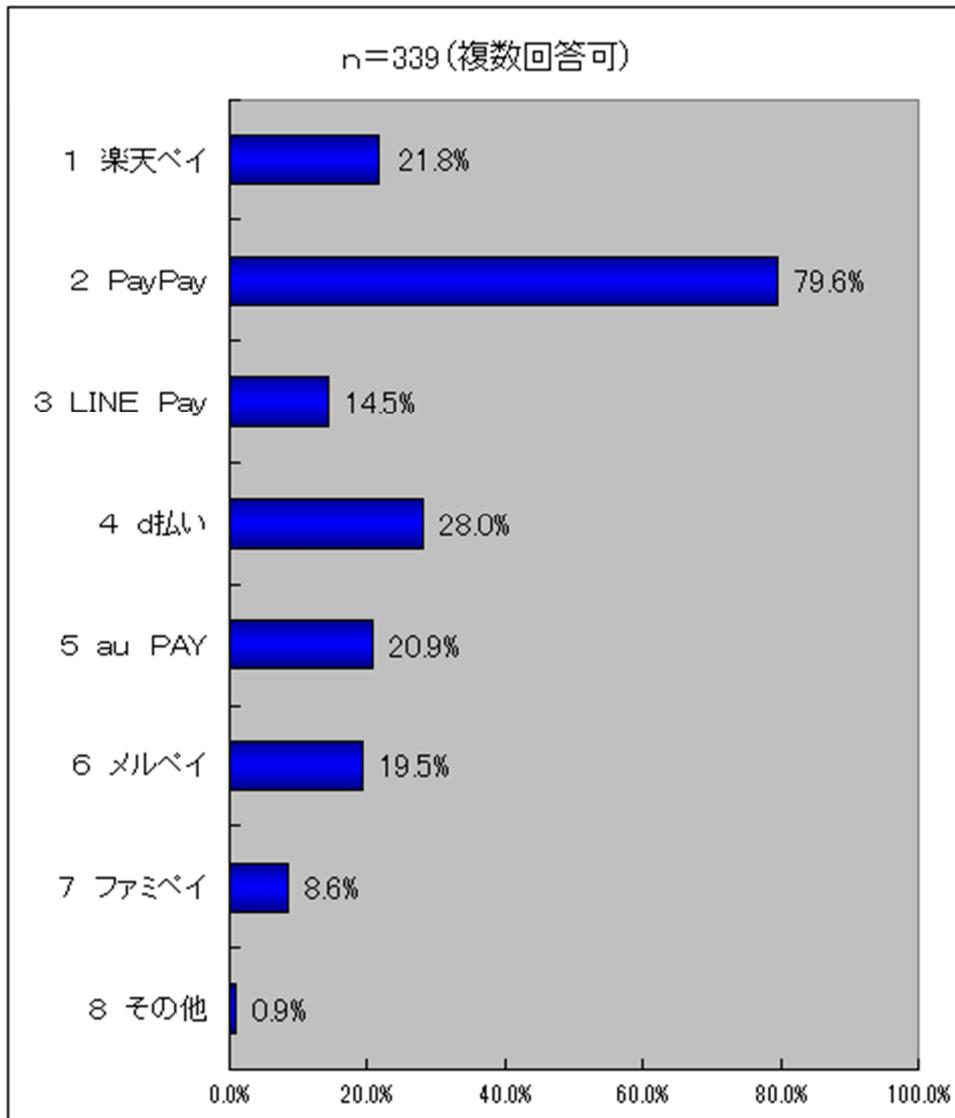
問2 あなたは、キャッシュレス決済を利用していますか。(回答数は1つ)



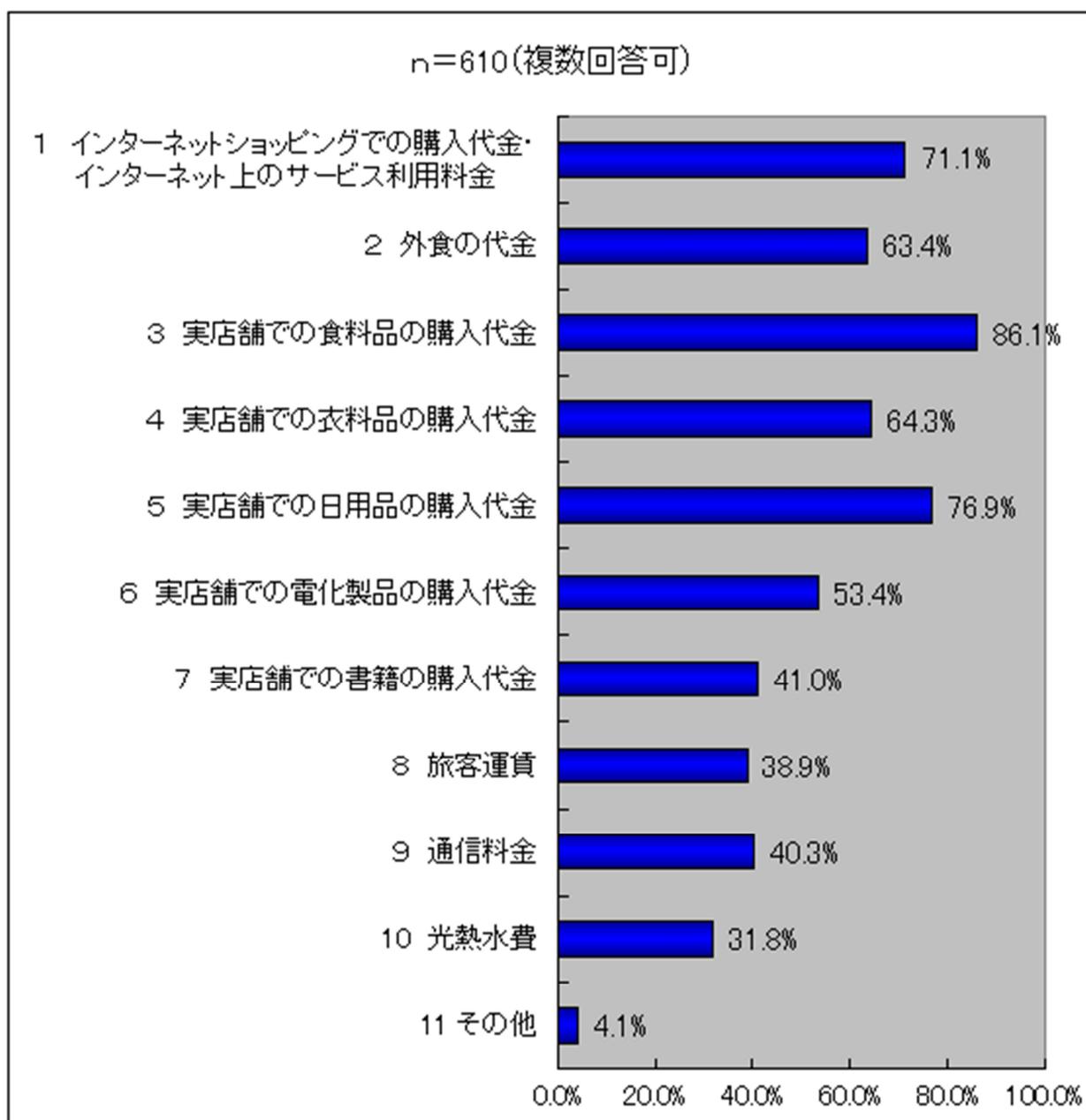
問2-2 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。あなたはどんなキャッシュレス決済の手段を利用していますか。(複数回答可)



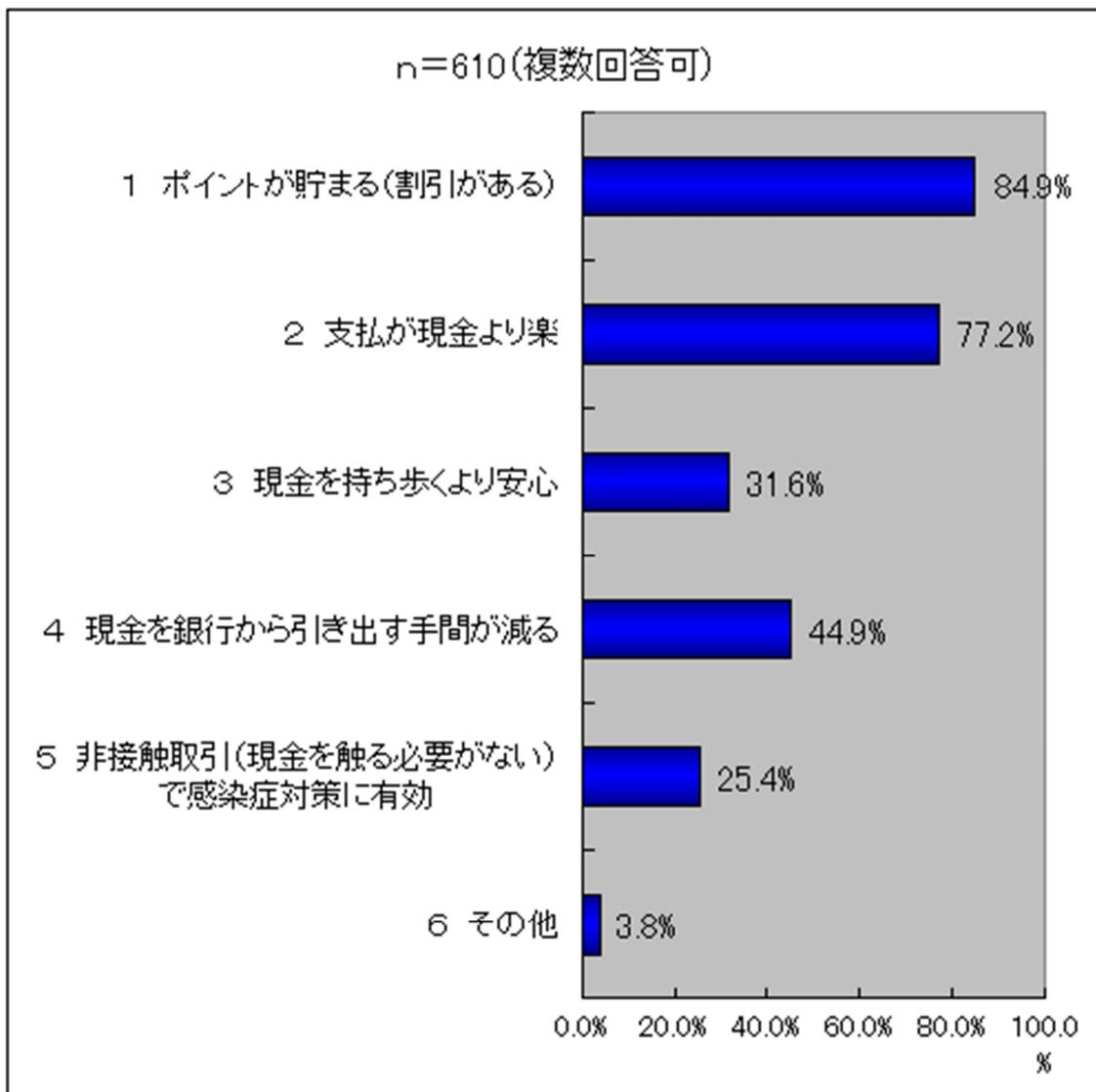
問2-2-2 問2-2で選択肢6を選択された方に伺います。あなたはどんなQRコード決済を利用していますか。(複数回答可)



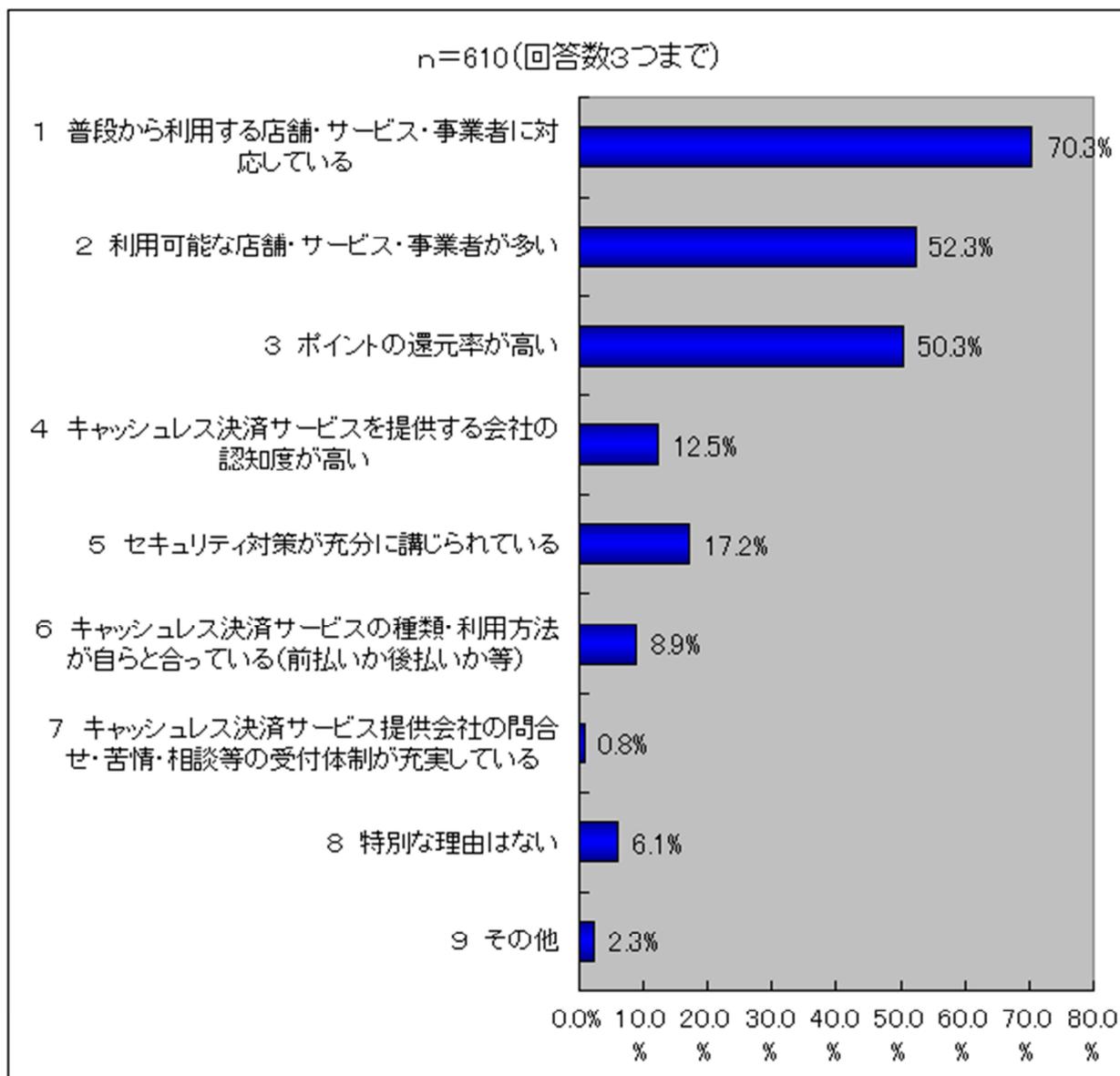
問2-3 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。キャッシュレス決済は何の支払に利用していますか。(複数回答可)



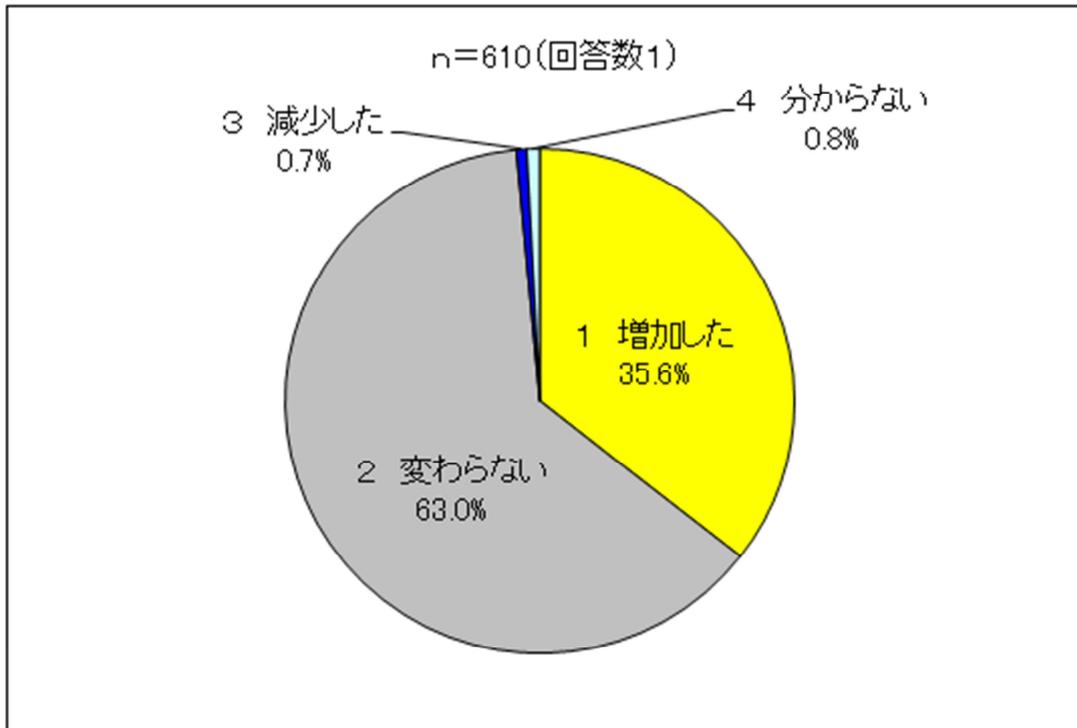
問2-4 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。あなたがキャッシュレス決済を利用する理由は何ですか。(複数回答可)



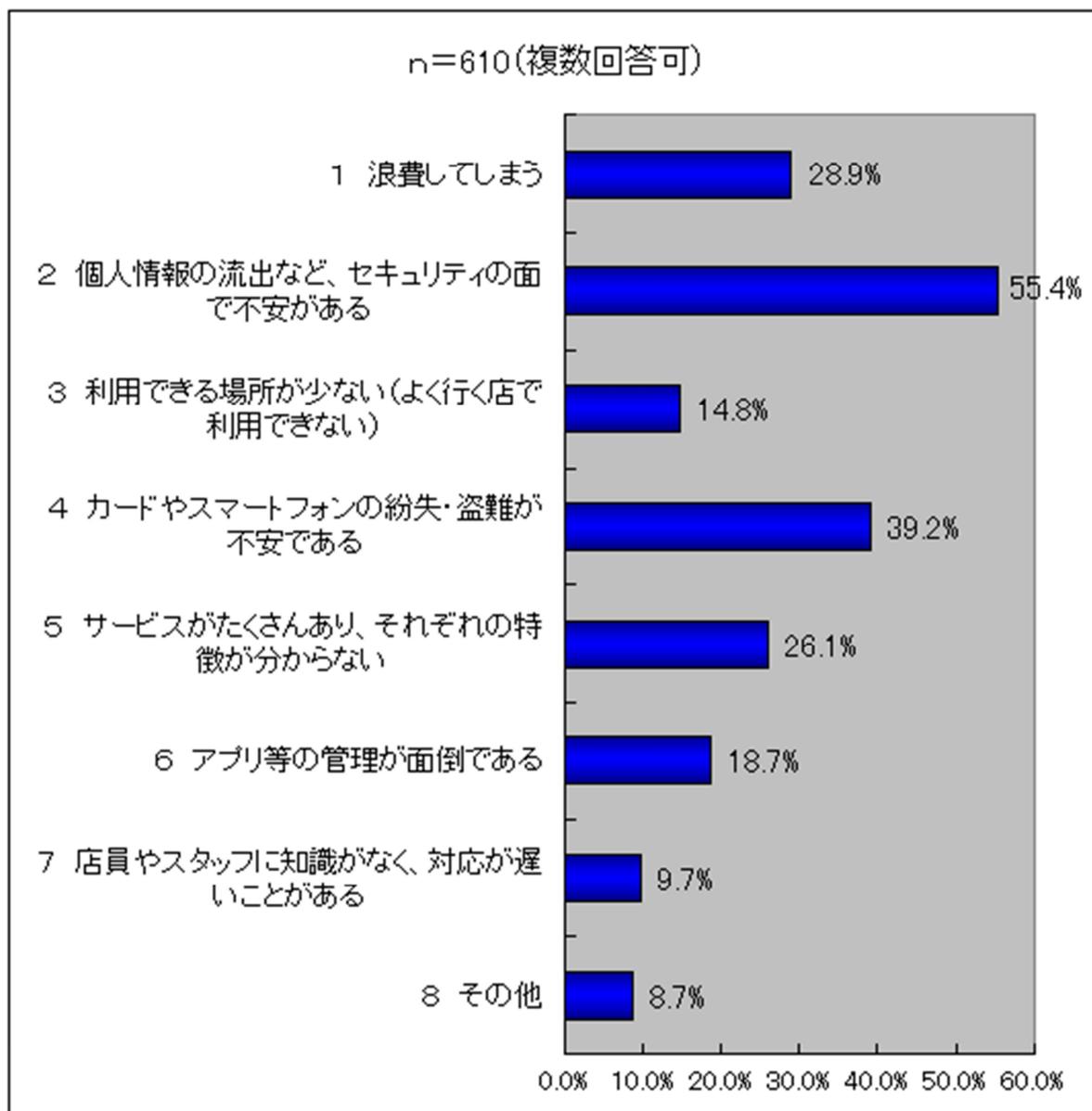
問2-5 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。あなたがどのキャッシュレス決済を利用するか決める際に重視した点は何ですか。(回答数は3つまで)



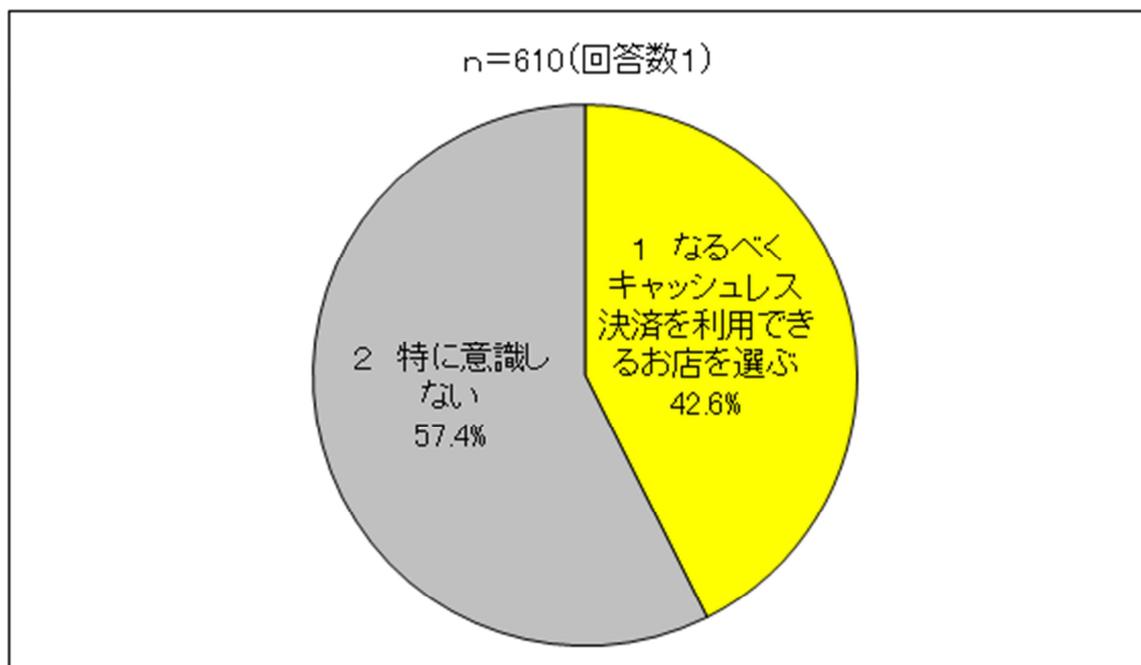
問2-6 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。昨年3月の新型コロナウイルス感染症の流行以降、あなたがキャッシュレス決済を利用する頻度は変化しましたか。(回答数は1つ)



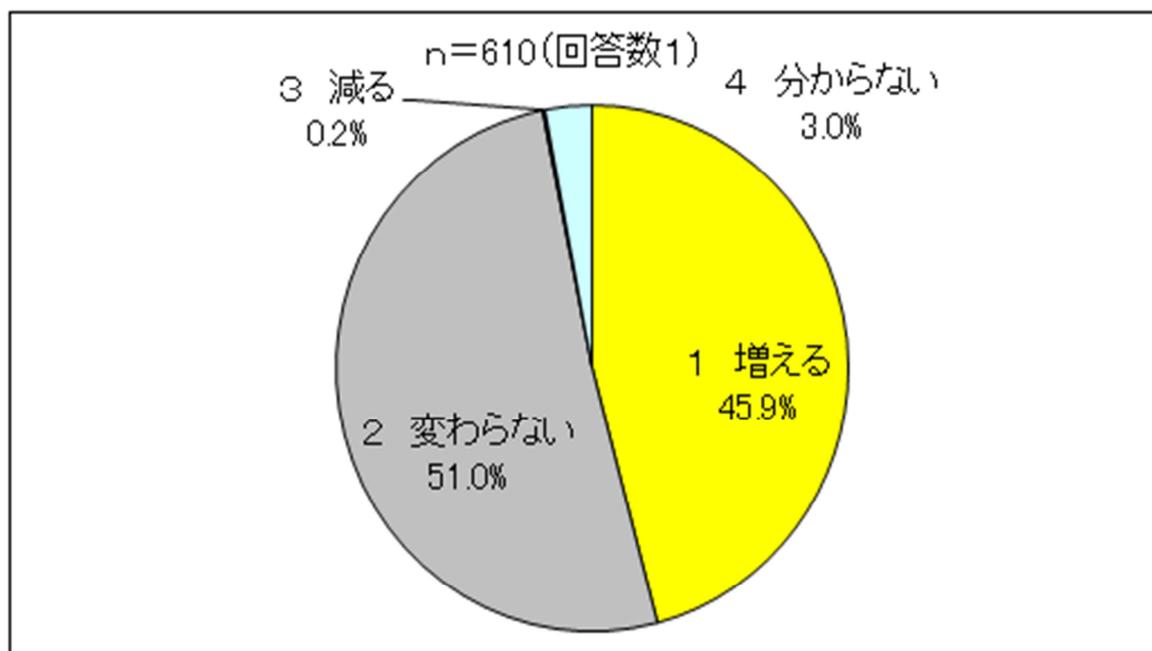
問2-7 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。キャッシュレス決済を利用する際に不満な点はありますか。(複数回答可)



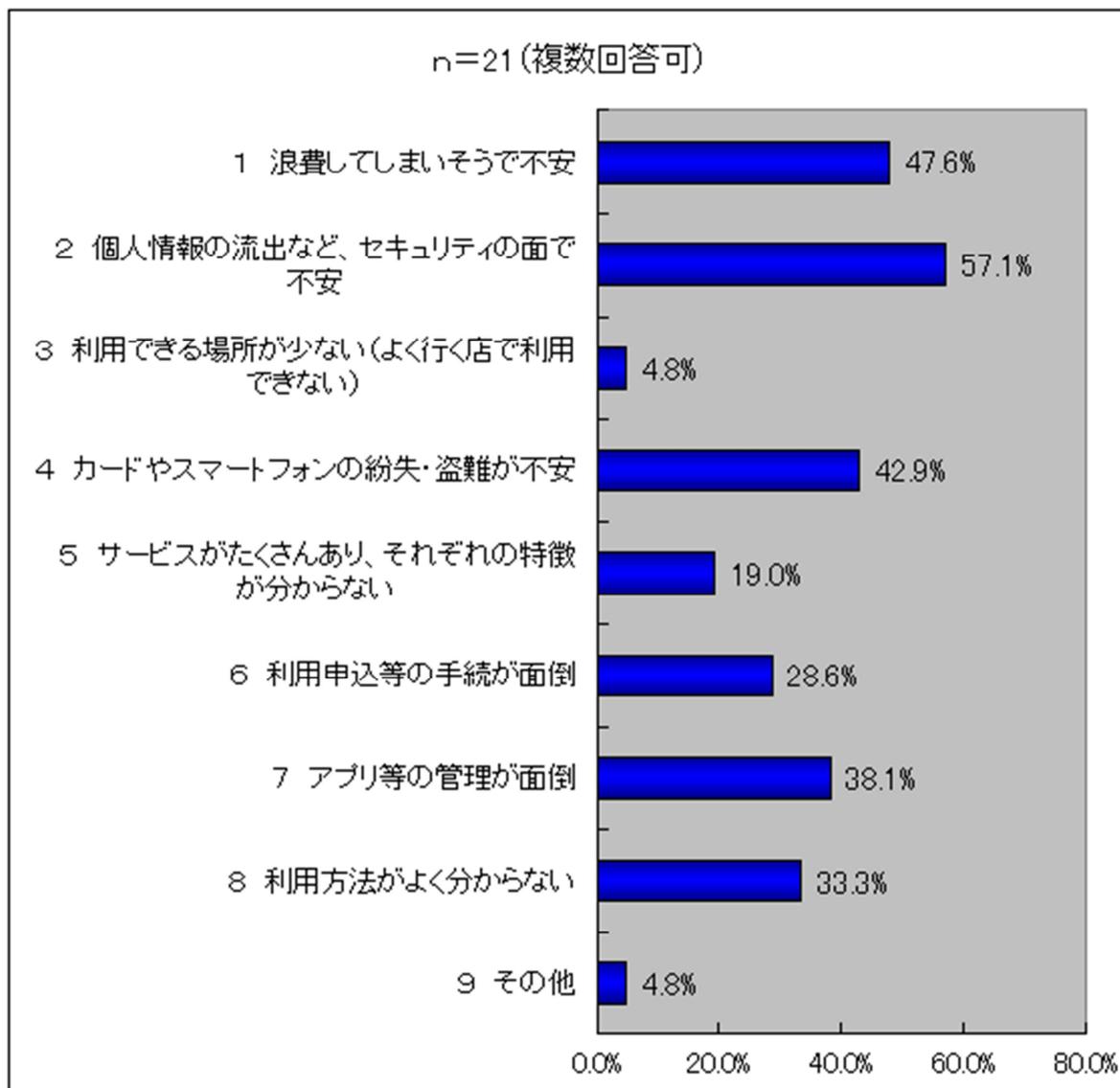
問2-8 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。キャッシュレス決済の導入の有無が、普段の買物における店舗選びに影響を与えていますか。(回答数は1つ)



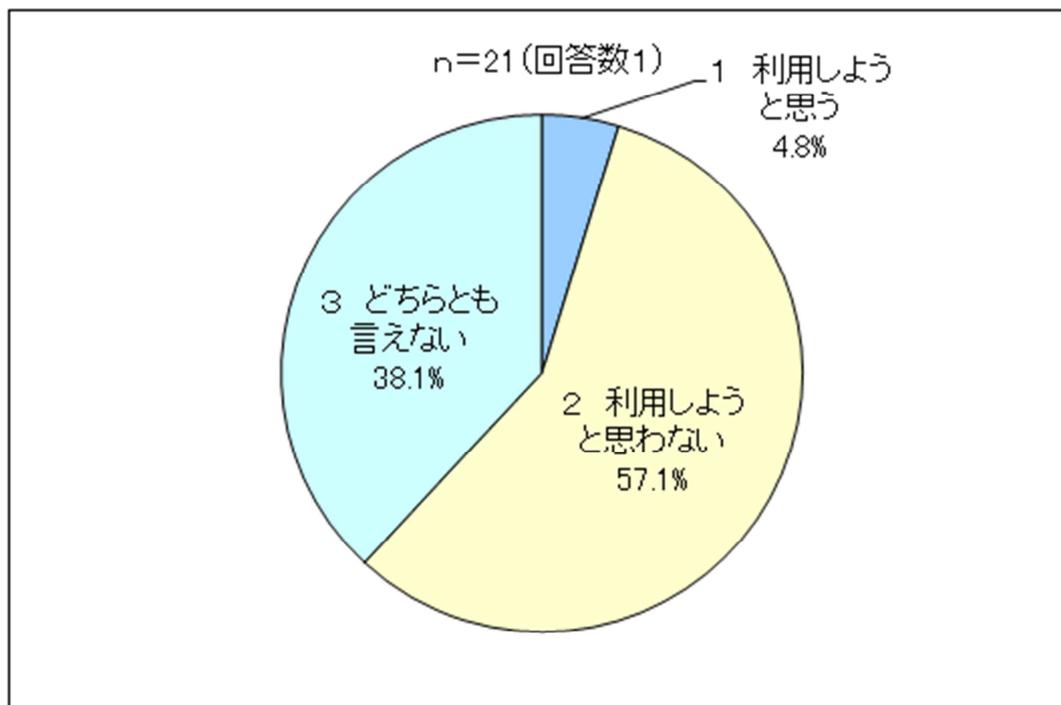
問2-9 問2で選択肢1～4を選択された方に伺います。今後、あなたが普段の買物においてキャッシュレス決済で支払う頻度はどうなると思いますか。(回答数は1つ)



問2-10 問2で選択肢5を選択された方に伺います。あなたがキャッシュレス決済を利用しない理由は何ですか。(複数回答可)



問2-11 問2で選択肢5を選択された方に伺います。あなたは今後キャッシュレス決済を利用しようと思いませんか。(回答数は1つ)



問3 キャッシュレス決済について、御意見等がありましたら、御自由にお書きください。(500字以内)

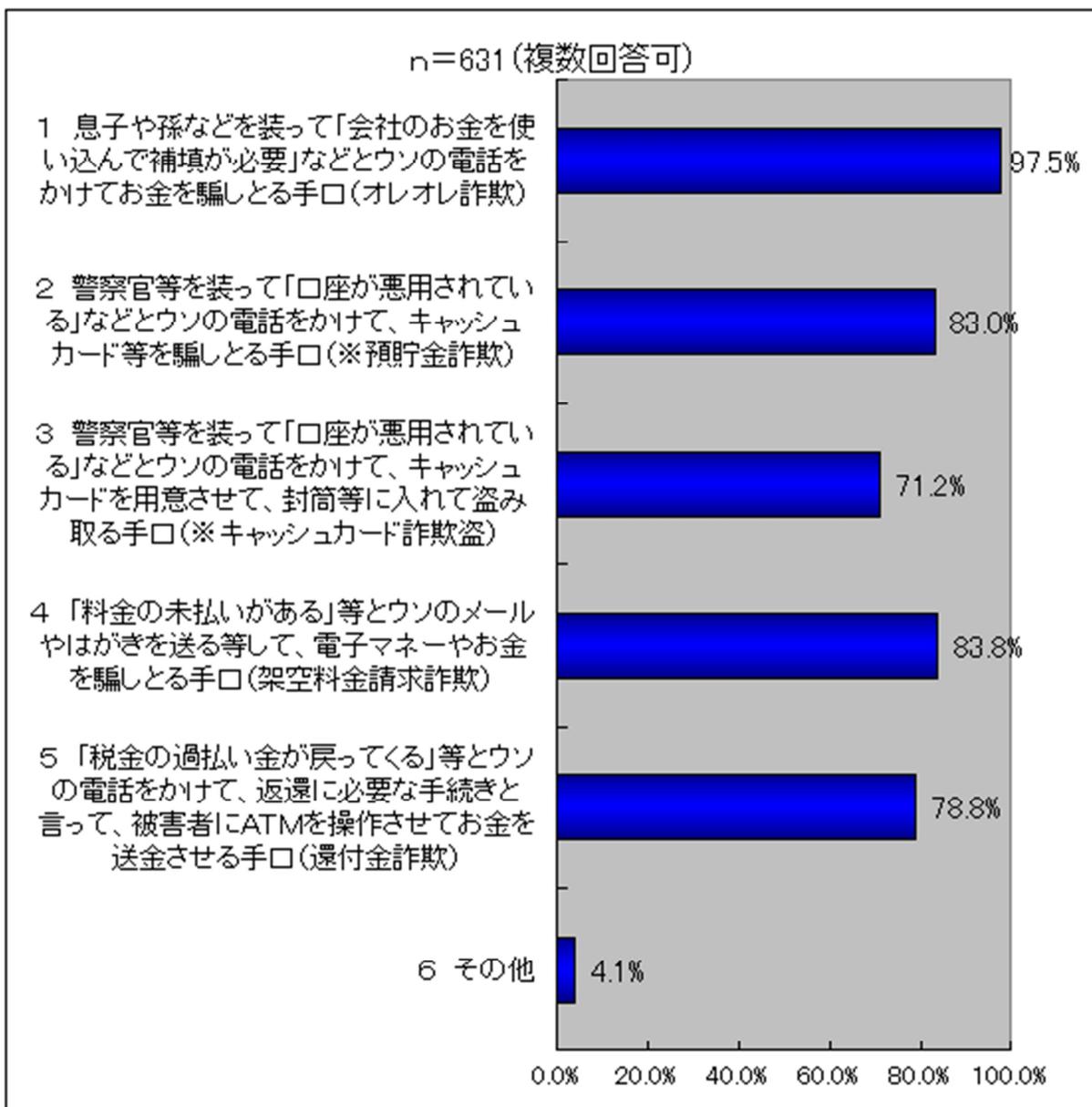
担当課 経済産業部商工業局地域産業課
電話番号 054-221-2521
FAX 054-221-5002
メール mati@pref.shizuoka.lg.jp

○特殊詐欺被害防止対策に関するアンケート

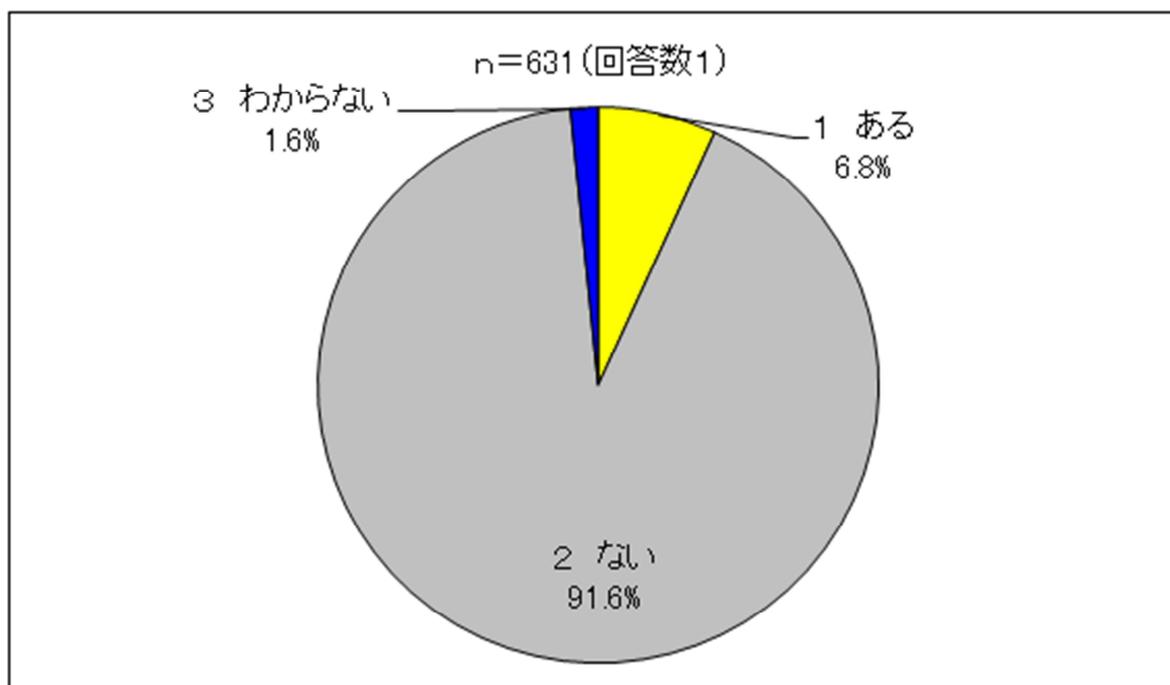
問1 特殊詐欺にはいろいろな手口がありますが、あなたはどのような手口を知っていますか。(複数回答可)

※選択肢2 預貯金詐欺：相手を騙して、キャッシュカードを相手の意思で手渡しさせる等してだましとる手口(被害者がカード等を渡した認識あり)

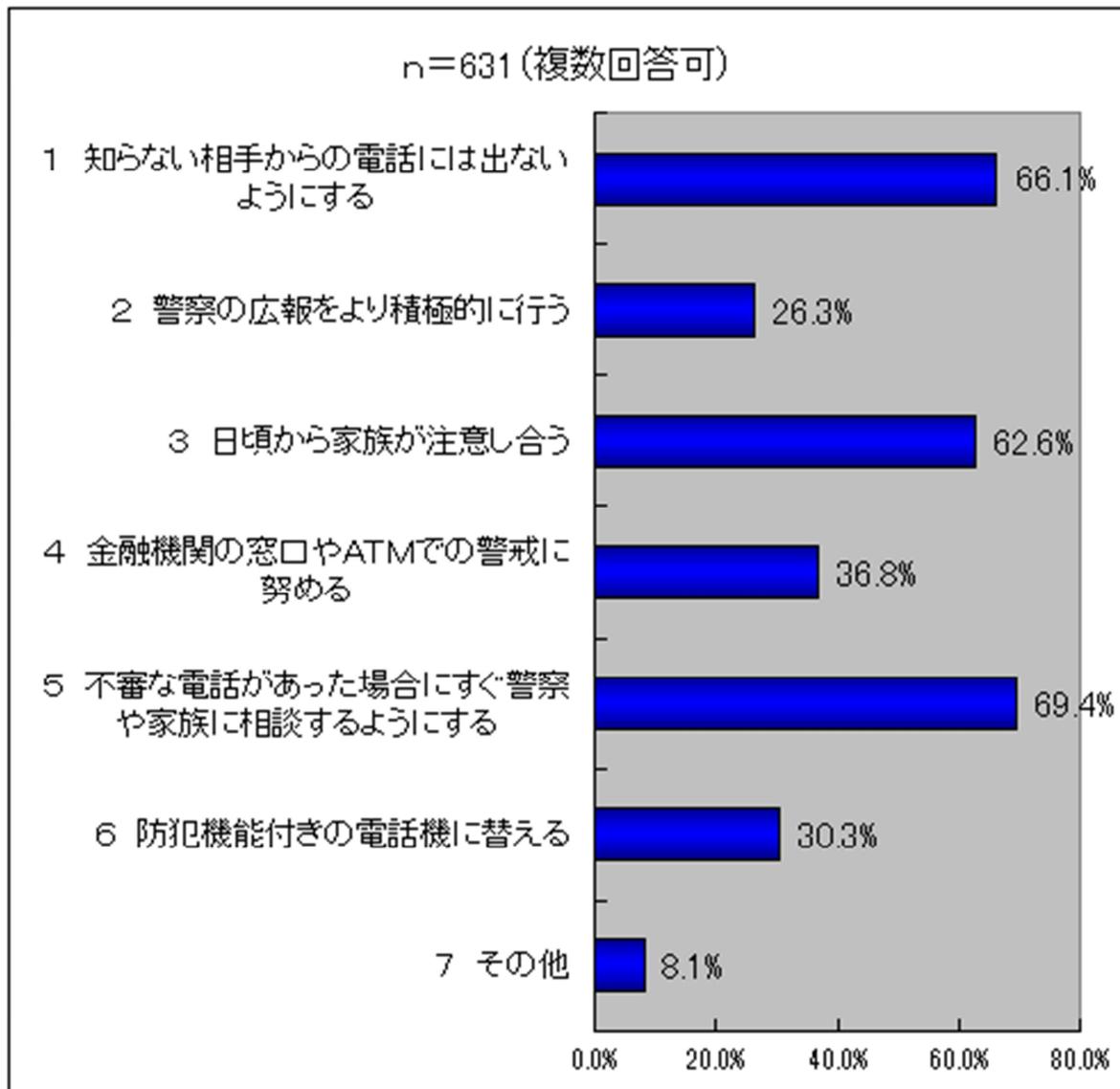
※選択肢3 キャッシュカード詐欺盗：選択肢2(預貯金詐欺)と同じ流れで相手を騙して、最後にキャッシュカードを封筒に入れ、隙を見てニセモノのカードが入った封筒とすり替える等して盗む手口(被害者はカード等を渡した認識なし)



問2 あなたは、問1に記載のような特殊詐欺被害に遭ったことがありますか。(回答数は1つ)

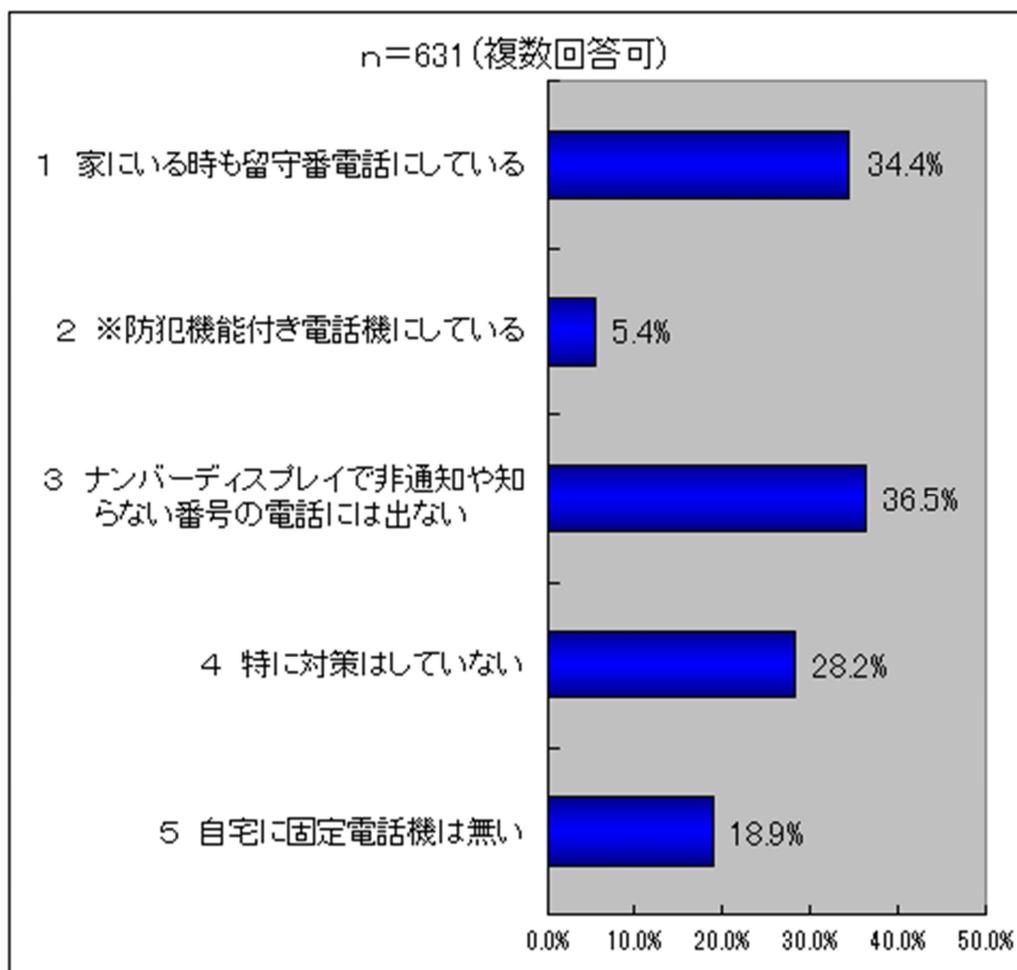


問3 被害に遭わないためにはどのような対策が有効だと思いますか。(複数回答可)

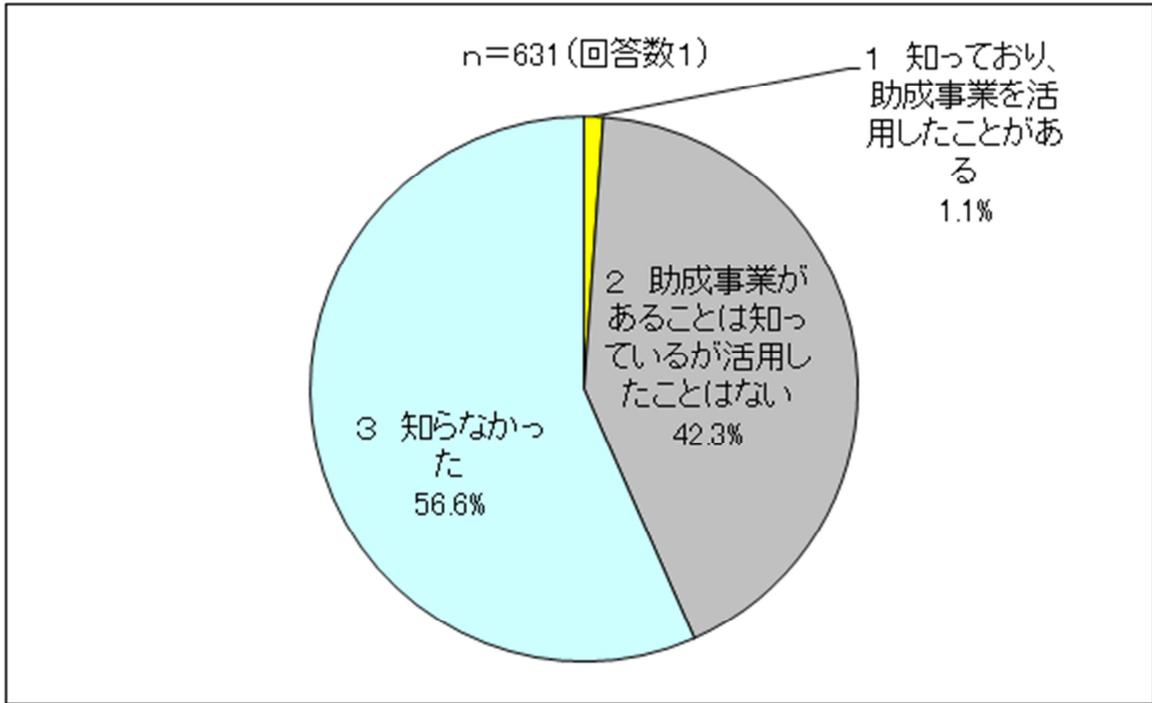


問4 自宅の固定電話について、被害に遭わないために、どのような対策に取り組んでいますか。(複数回答可)

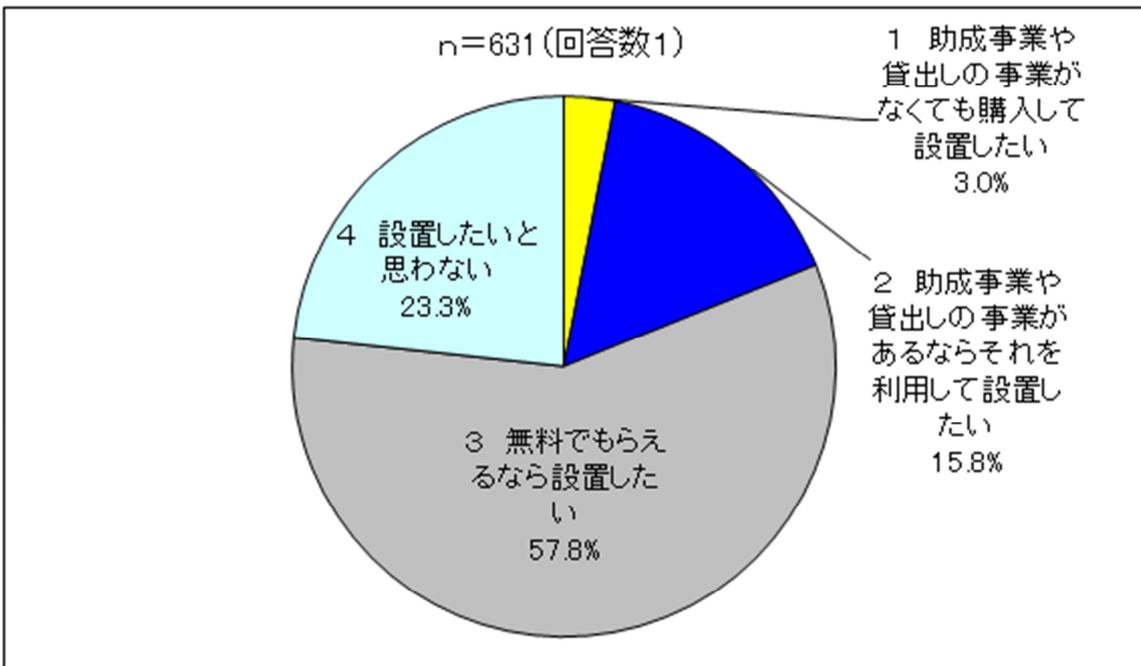
※「防犯機能付き対策電話機」とは、電話をかけてきた相手に「録音する」と警告メッセージを流し通話内容を録音する機能、警察等で把握したサギ電話番号や番号非通知からの着信を自動ブロックして電話を鳴らさない機能などを備えたものです。



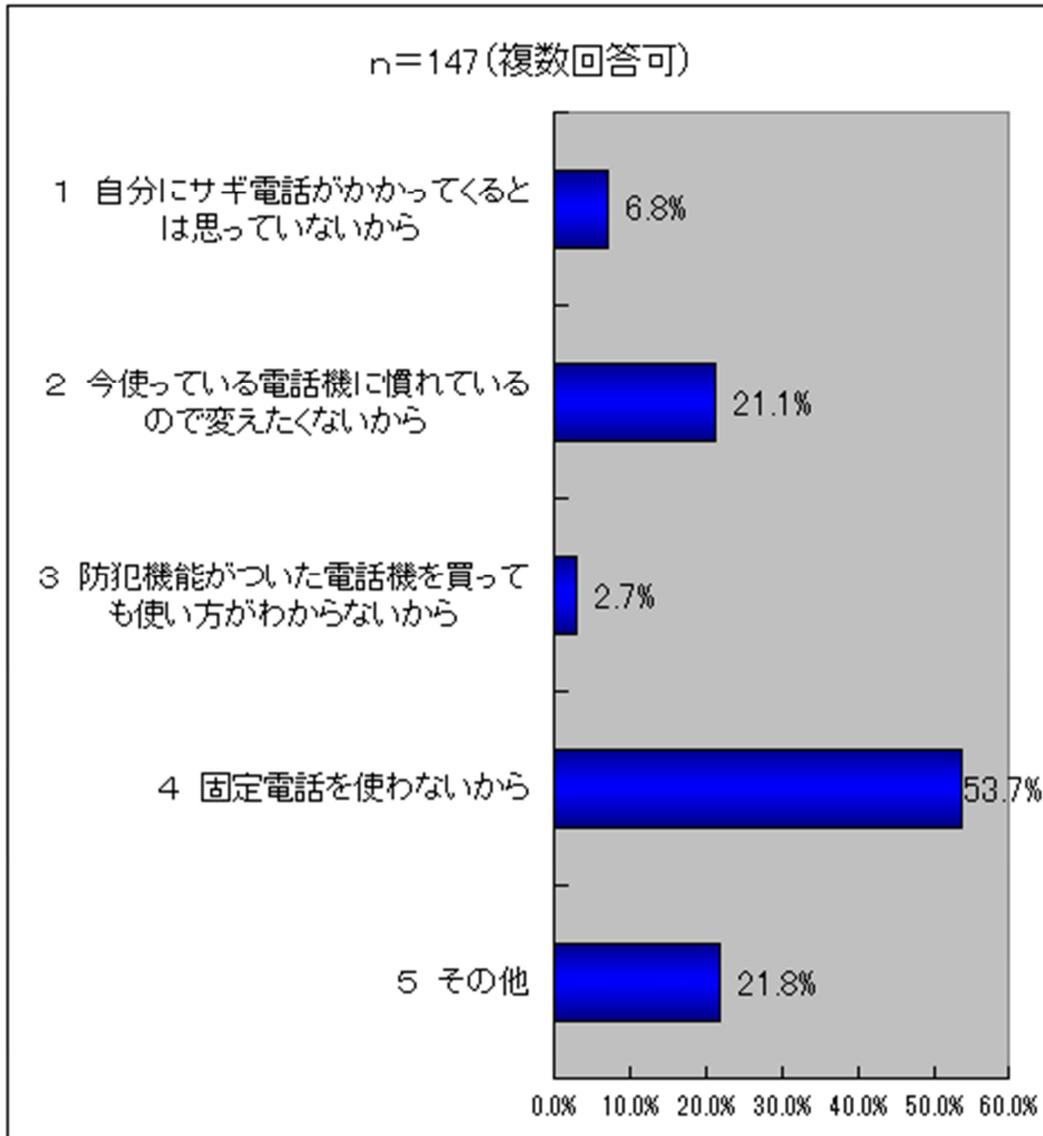
問5 自治体による防犯機能付き対策電話機の購入助成、又は対策機器の貸し出し等の事業があることを知っていますか。(回答数は1つ)



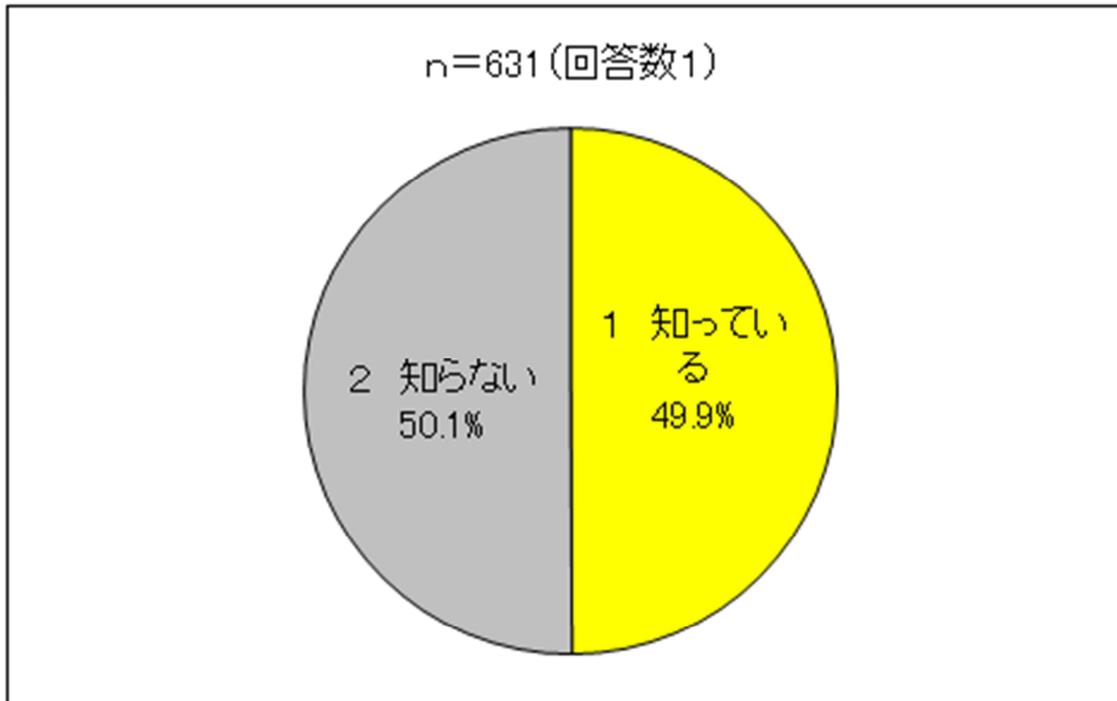
問6 県内の一部の市町では、防犯機能付き対策電話機の購入助成、又は対策機器の貸し出し等の事業を行っています。防犯機能付き対策電話機等を、今後設置したいと思いますか。(回答数は1つ)



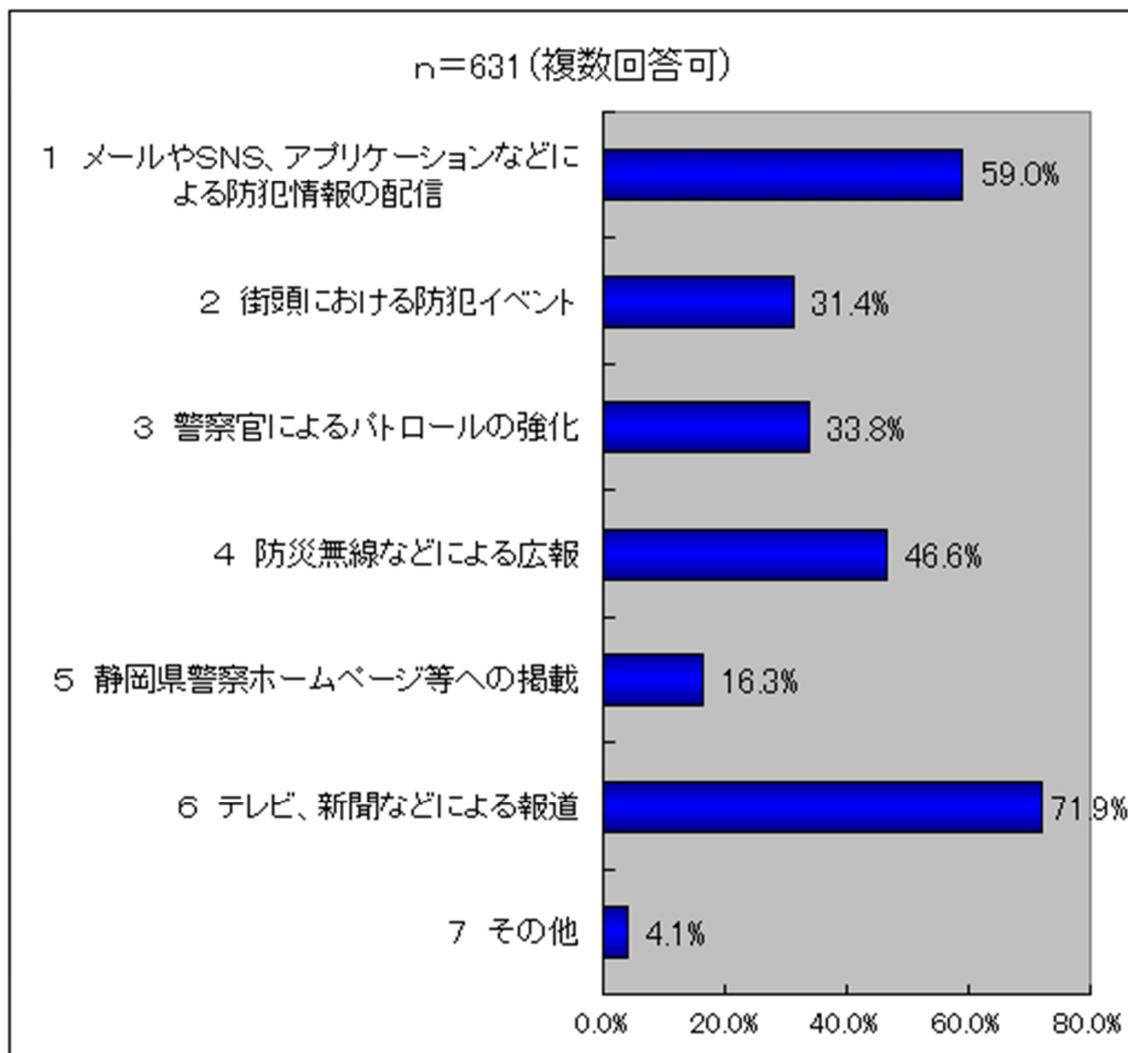
問6-2 問6で選択肢4を選択された方に伺います。防犯機能付き電話機等を設置したいと思わない理由を教えてください。(複数回答可)



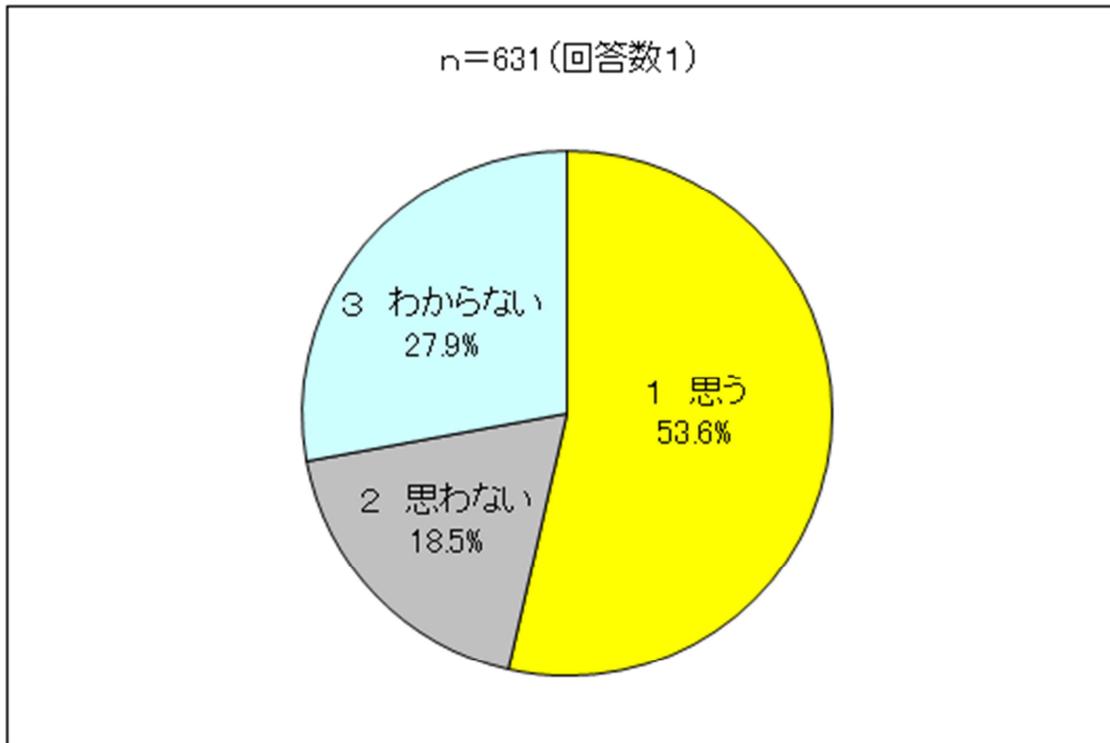
問7 静岡県警察では、県内の特定地域に一定の数以上の「サギ電話」が掛かってきた場合に、「サギ電話等多発注意報」「サギ電話等多発警報」を発令して注意喚起をしていますが、知っていますか。(回答数は1つ)



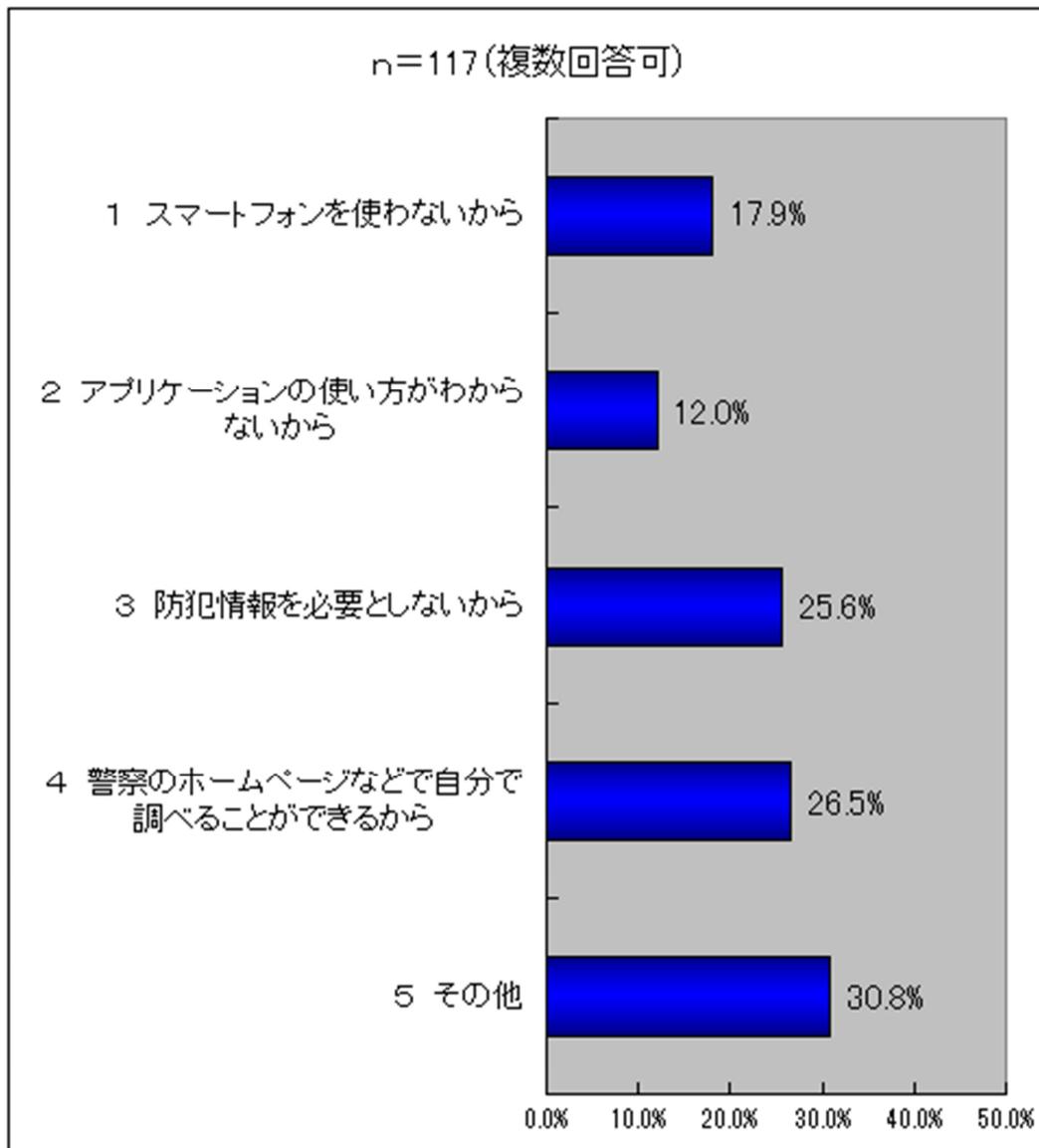
問8 問7の注意報や警報が発令されたことを県民の皆様にご存知いただくためにはどのような広報活動が効果的だと思いますか。(複数回答可)



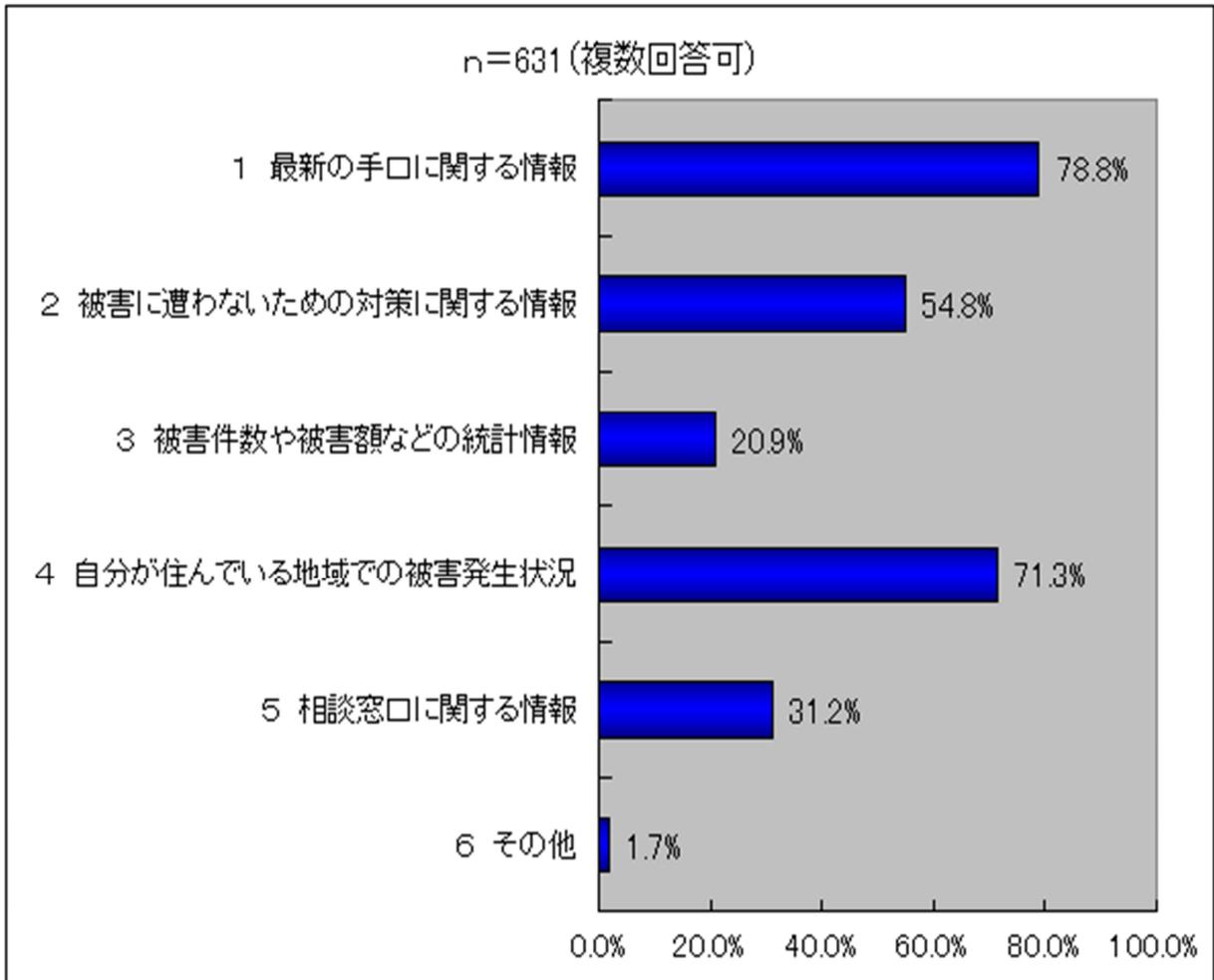
問9 スマートフォン用アプリケーションで警察からの防犯情報を取得できるとしたら、使ってみたいと思いますか。(回答数は1つ)



問9-2 問9で選択肢2を選択された方に伺います。使ってみたいと思わない理由を教えてください。(複数回答可)



問 10 特殊詐欺に関する情報で、あなたが知りたいものは何ですか。(複数回答可)



問 11 特殊詐欺被害防止対策についてご意見がありましたら、ご自由にお書き下さい。(500字以内)

担当課 静岡県警察本部生活安全企画課

電話番号 054-271-0110

F A X 054-250-0111